臺灣日日新報
本日八頁
編輯兼發行人 佐々木齊
發行所 臺北市京町四丁目廿貳番地 臺灣日日新報社
本紙定價 一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及支那郵料不要）
廣告料 普通欄一行十五字 壹圓 特別一行 同 壹圓五拾錢 記事前込一行 同 貳圓
振替口座臺灣一〇私書函臺北三番
電話 代表 五八〇 五八一 五八二 編輯 二〇五 二一二六 營業用 五八〇 運動具二四八 電信略號（タヒ）

めでたき戰捷の春
元始祭の御儀
宮中三殿で行はせらる

【三日東京發同盟】めでたき戰捷の春、元始祭の御儀は、三日午前十時天皇陛下御親祭のもとに宮中三殿において行はせられた、秩父宮殿下を始め各皇族方御參列、近衛首相以下文武百官は午前九時半前後して參床、三殿掌典長祝詞を奏し奉れば午前十時天皇陛下には黄櫨染御袍の御束帶神々しく內陣の御座に御參進、玉串を捧げられて恭しく御親拜、玉音朗かに御告文を奏せられ次いで皇族方諸員の拜禮あつて賢所の御儀を終へさせられ、更に皇靈殿神殿に御親拜、御儀は御滯りなく御終了あらせられた

平沼男歸京

【東京三日發同盟】客臘來武州金澤東屋旅館に滯在中の平沼樞府議長は三日午前十時四十五分新橋驛着汽車で歸京、西大久保の自邸に入つた

陸軍首腦部が きのふ重要協議
三相會談後陸相官邸で

【東京三日發同盟】板垣陸相は三日午後零時半首相海相との三相會議終了後陸相官邸に山脇次官、中島參謀次長、影佐軍務課長等を招致し重要協議を遂げた

閑院參謀總長宮殿下に 協議顛末を御報告
板垣陸相宮邸に伺候

【東京三日發同盟】板垣陸相は三日午後一時五十分閑院宮邸に伺候閑院參謀總長宮殿下に拜謁、同日近衛首相、米內海相と會見後更に陸軍首腦部間にて協議したる顛末を御報告申上げた

首相、陸、海相と會見

【東京三日發同盟】近衛首相は三日宮中における元始祭に參列し、午前十時五十分宮中を退出後、陸相官邸に入り板垣陸相、米內海相と會見三相懇談を遂げた

海相、陸相と會談

【東京三日發同盟】三日陸相官邸における近衛、板垣、米內三相會談は午後零時二十五分終つたが米內海相は居殘つて更に板垣陸相と種々要談を遂げた

中島參謀次長
古賀軍令部次長と會談

【東京三日發同盟】中島參謀次長は三日午後一時四十分軍令部に古賀軍令部次長を訪問要談した

鹽野法相平沼男を訪問

【東京三日發同盟】鹽野法相は三日午後二時大久保の私邸に平沼樞府議長を訪問要談した

池田藏相、平沼男と要談

【東京三日發同盟】池田藏相は三日午前十一時三十五分平沼樞府議長を私邸に訪問要談を遂げた

藏相、首相を訪問

【東京三日發同盟】池田藏相は三日午後一時五十分荻窪の私邸に近衛首相を訪問要談した

林權助男に 近く宮中杖

【東京三日發同盟】畏き邊りでは顯官高齡者御優遇の畏き思召を以て例年新春の吉例に依り八十歲の高齡に達した顯官に對し宮中杖を差許される有難き御沙汰を賜はる由であるが戰勝のめでたきこの春八十歲の高齡を迎へた樞府顧問官林權助男に對し近くこの榮譽を賜はる由である

臺灣神社の元始祭

臺灣神社では三日午前九時より嚴かな元始祭の式典を擧行、小林總督、兒玉軍司令官、大津參謀長、田端長官代理以下部局長、藤田台北州知事、松木、三好、木村氏等文武官民二百餘名參列し式は齋館に始まり、田村宮司恭しく祝詞を奏し次で森宮司、田村宮司、小林總督、兒玉軍司令官、文官總代田端長官代理、武官總代大津參謀長、民間總代松木氏の順にて玉串を奉りて拜禮し終つて再び齋館に於て式を閉ぢた（寫眞は式典を終へ退出する小林總督）

一月の末頃から 日英關係重大化か
國際强化に邁進する英國

【ロンドン三日長谷川同盟特派員發】ミユンヘン協定以來歐洲政局に依然たる英佛兩國の共同戰線とローマ・ベルリン樞軸との對立の間に微妙な動きを示してゐるが佛伊兩國間にはチユニス、コルシカ等の返還問題あり東歐洲にはメーメル、ウクライナ等の諸懸案あり一九三九年も亦多事多難であらうヒトラー總統は「余の鬪爭」に明示された國策に基き、着々東方經略の步武を進めて行くであらうが西部國境においては極力紛爭を避け特に英佛との間には通商貿易の分野においても出來るだけ和協を

企圖す

るであらうし、ムツソリーニ首相も亦經濟領域の返還を强調しながらスエズ運河並びにヂブチ鐵道の經營に對する發言權を擴大して實利を收めよう、更にチエンバレン首相は所謂靜觀政策を堅持して平和の確立に邁進するであらうが過般の危機で苦しい經驗を嘗めた關係上國防の强化に特に努力すると見られる、既に志願制に基く國民登錄制が實施されたが、保守黨內に徵兵制の實施を主張する意見强く二月迄の實施に漸し何等かの變更が豫想される、國防特に防空施設に就いては事實上獨立の一省を設け整備に躍起となつてゐるが

空軍の

實力は未だドイツ空軍に及ばず高射砲等の施設も不備でロバート・ハドソン海外貿易相等の少壯分子がホーア・ベリシヤ陸相を彈劾した位で結局一月末迄に國防の充實を目標に內閣は改造されよう、次いで三、四月頃に總選擧が强行されるとの觀測が强いが、總選擧では勞働黨が幾分進出しようが保守黨は依然過半數を制するだらう、一九三八年を通じ特に顯著なのは英米兩國間の合作が表面化したことで就中通商協定の政治的含意が重大視されてゐるが極東殊に支那事變に對しても極めて緊密な連絡のもとに共同動作に

出てゐ

ることは否み難い、英國政府は武漢三鎭の陷落以來久しく事態の推移を靜觀してゐたが支那に於ける形勢が片付かないのを見て漸く自力で權益の擁護へ乘出した、支那向けトラツクの輸出に對する保證から更に幣制借款まで當局筋で愼重に考慮してゐると傳へられるから一月末チエンバレン首相がローマから歸還する頃から日英兩國の關係も事變以來の重大局面に入らう

反蔣派糾合の動き
俄かに活氣を呈す

【香港二日發同盟】陳公博、曾仲鳴、陳璧君等改組派幹部の動きに依り當地の政情は俄に活氣を呈し來つたため目下同派代表と胡漢民派及び廣東派中央委員の往來頻繁を極めて居り、また逃難にある國民黨の元老鄒魯佛成の許にも有力な代表が既に河內より派遣され更に實力派との連繫も策せられてゐる、彼等は連共抗戰派に對抗すべき反蔣派糾合民心收攬の理論を左の如く展開してゐる、即ち

今日の中國は政治、軍事、外交、財政、社會情勢等を愼重考慮して國家民族の前途を新たに決定すべきである

となし蔣政權の秕政を批判し黨關係では組織の弛緩、智能の衰退、派別の思想を、軍事方面は軍規の頽廢、政治部門は官僚政客の腐敗を指摘し更に共產黨及び人民戰線派の民衆分裂策と國民黨破壞陰謀を暴露した後、黨組織の强化、軍政の近代化、階級鬪爭の絕滅を强調し且つ又汪精衞の建議を以て民國獨立鬪爭の新時代の指標であるとなし歐州大戰當時のクレマンソーの退官後フランスの陣容建直し、レーニンの對獨講和に依る建國を引用して亡國を[illegible]むか一擧[illegible]新時代の事業に前進せしめんことを求めてゐる

〝梧棲築港工事は 事業公債でやる〟
歸任の 森岡總務長官談

【基隆電話】梧棲築港問題の要務を帶びて上京中の森岡長官は二億円に餘る未曾有の總豫算の編成に成功して三日基隆入港の郵船大和丸で須田秘書官、三宅專屬を隨へ歸台したが梧棲築港の內容に付き語る

今度の豫算は時局對應のものが多い事が特色だ、殊に生產力の擴充、長期建設の必要上から梧棲の築港その他をやる事にしたからこれも經常費でやれば相當の手數が掛るが一日も早く完成する必要上から總督府としては事業公債でやりたいと思ひ幸ひその方針を認められ時局關係の仕事で主眼をなす所の陸上と海上との連絡即ち鐵道と港灣の二つの仕事を事業公債でする事にした、豫算總額が二億円を越したた事は始めてだが殊に事業公債で仕事をする事は最近では確か大正十二年以降無かつた事で劃期的な事だ之は前にも云つた通り短期間に必要な施設をなしたいとの趣旨に出たもので未だ事變費が幾らになるか判らぬ今日諸般の仕事が公債に割込む事は容易でなかつた二十九日になつてやつと認められたこの特別豫算は私が三十日東京を發つ日まで財務局長等が大藏省と話合つてゐた樣な次第で未だ細い點までは判らぬ中旬頃又上京する心算だ

長期建設を語る座談會 ②
ソ聯が積極的に 働きかけたのが因
高木陸郎氏の談

出席者
松井石根
河原田稼吉
川越丈雄
藤山愛一郎
高木陸郎
永井本社東京支社長

永井 そんなに一種なんでせうかね、支那人の抗日感情、抗日思想といふものは、こちらだけの心持の置き方を變へただけで以て解消に解けるものでせうか、どうもちよつと異議を挾んでは恐縮ですが、そんなに簡單ではないやうに思ふのですが、高木さん如何でせう。

高木 私は、今松井大將のお話を途中からお伺ひしたのですが私等も今日に於ける抗日意識は、なんと申しますか、滿洲事變以前には、無論以前から抗日意識は多少ありましたけれども、自分等が接觸して居つた場合から見ますると、やはり北伐が大正十年以後ですか、この時容共政策に依つて共產黨と一緒になつて、さうして最初一番先に出る時は廣東で排英をやり、その次に漢口に乘り出して來て、漢口の英國居留地を奪ひ、次に九江の英國居留地を奪ふといふやうな風に英國を目標において來た。それから英國の方としては、上海の租界だけはなんとしても侵されてはならぬといふことで、あの時に二萬の陸兵を上海に出して、上海だけは護らねばならぬといふ態度を示し、一方蔣介石の容共政策を罰つた。さうして進んで來た結果、蔣介石は共產黨と離れると云ふ氣持になつて來て居つたやうですが、その後南京に政府を作るに至つて武漢の容共政府に對して大鉈を加へたさうして次に反帝國主義と不平等條約の撤廢といふ二つのスローガンを以て其の目標を日本に向けてやつて來た。ですから抗日といふものも、その頃から無論ひどくはなつたやうな形勢はあるが、まだその時分などもさうわれわれとしては强く感じなかつた。一番ひどくなつて來たのは滿洲事變後で、それから更にそれに輪を掛けて來たのが一昨年、一昨年の西安事變前後から激しくなつて來たのであるからして、われわれが色々國民政府の內部に於て要路關係の方で話し合つて居る連中なども會つて話して見たりして居つても左程感じなかつた。要するに國民黨としては自分の統一のためと、同時にもう一つは共產黨がロシアの指令を受けて抗日一本で以て國民黨と妥協するやうな形を取つて來たために非常に急激に强く來たのですね。それで教科書なんぞで以て抗日意識を培つて來たのは、先程云つた南京政府成立以來のことであるけれども、この教育は甚だ間違つて居るといふやうなことは、國民黨の內部の人間でもわれわれに對して話して居る者もあるくらゐのですから、今私は松井大將の後半だけのお話をお伺ひしたのですけれども、實際こちらの方の眞意が徹底すれば、雨降つて地固まるといふ[illegible]へもあるが、決してこの國民と國民との結合が出來ないといふことに對しては少しも悲觀して居りませぬ。

永井 はア、さうですか。

高木 そしてこれは昭和十一年南京に於て彼處の新聞記者、その外、外交部、實業部方面の若手連長以下の連中と會つた時も話が出たのですが、私が始終行つてもまア部長とか次長とかいふものだけに會つて來る。青年——今日實際をリードして居るさういふ青年と會つてゐないから、それ等と話合つて見ようといふので會つた時も出たのですが、やはりその時の問題は、彼等の眞底には面子の問題はあるが、日本と提携して行かうといふ、つまり日本の考へ方如何に依つては提携して行かうといふ氣分は確かに持つて居つたと私は看取して來たのです。

しかし、それは昭和十二年の一月參りました時も見られたのですけれども、やはり一度は支那をして日本に對する認識を彼等に改めさせなくちやいかぬ、それには一遍叩かなければならぬといふ氣持はあつた。といふのはわれわれ仕事の上に於て痛切に感ずるのですが、ワシントン條約が廢棄され聯盟脫退、その後ロンドン條約を日本が廢棄してやつて行かうといふ時などが一番支那人との間がスムースに行く。色々話がうまく行くんです。だから私等は支那問題に對しては兎に角日本が强くなくちやならぬ。支那人がこつちに頼り得るだけの威勢を整へてゐなければ支那と本當の手は握られぬ、かういふ氣分が始終だつたのです。その現實の例としては山東問題でもすね。青島など日本が撤退してもちつとも感謝してゐない。要するにアメリカのお蔭で以て還つたといふ風な氣分ですから、だからこの氣分をどうしても先づ打破して、支那は日本と提携して行かなくちやいかぬ、ちつとも怖くはないんだ、その方がいいんだ、といふことを知らしめる必要があるんぢやないかといふことも私等考へて、政府當局に進言したこともあつたのです。

それは今の國民黨の哲言である孫文が生きて居る間私は始終接觸して居つたのですけれども、これは常に日本と提携といふことを眞面目に言つて居つた又今日の國民黨の汪精衞はじめその他國民黨の者なども、兎に角孫文を恩師として仰いで居つたのですから、彼等もやはり何かの機會に於てさういふ點に觸れて來るものでないか、といふやうな風にも感じて參つたのです。孫文と私との關係は、先々月か大亞細亞協會のお話で書いて呉れ、といふので大亞細亞協會の機關誌に出したことがありましたが、それを御覽下されば判るのですが、まアさういふ風な國民黨自身の考も日本に取つて悲觀的ではない。決して一緒にやつてゆけないわけのものでもないといふ氣分もして居つたのですね。ただ共產黨の働きかけで日本が滿洲事變を起したといふことに對して、ソ聯が非常に積極的に支那に對して働きかけて來た。さうして支那の共產黨をして國民黨と妥協せしめることを强要した、その結果か、今日のやうな當に與つた容共政策に還つて今日に來て居るのではないか、それも打破することは決して不可能でない、少しも悲觀してはゐないんです。

永井 最近に向ふへお出でになつたのは何時ですか。

高木 最近は先月（昭和十三年十一月）行つて參りました。

永井 どうですか、戰爭をこれ程酷烈にやつて、——支那人大多數が住んで居る地方であゝいふ酷い戰爭が行はれて居るんですがそれでもやはり支那人の氣持に對するお考を御變へになりませんか

高木 ちつとも變りない。それは日本などはあゝいふ風に戰爭に遭つたことがないからして、兎に角日本人から見れば、酷いといふことには感じられるけれども、支那には今度ほど大きなのは餘り經驗がなかつたでせうけれども常にあゝいふ風なことはこれまでにもなかつたんぢやないんですから、彼等に云はせれば諦めといふものがあります。それで今日私等上海方面乃至北京方面に行つて見てゐても、彼等に對する悲觀は少しもしてゐない。

永井 さうですか。

抗戰の立場を强調
國府近く復電を發表

【香港三日發同盟】國民政府は近く汪精衞の和平建議通電に對する復電を發表し飽くまで抗戰の立場を堅持する旨强調することとなつた

汪精衞の黨籍褫奪
國黨中央執行委員會で決議

【上海二日發同盟】國民黨中央執行委員會常務委員會は一日午後臨時會議を開き汪精衞の黨籍を褫奪することを決議し同時に中央監察委員會も臨時會議を開き右の決議を承認した

通常臺北州會
來る十九日に招集

昭和十四年度豫算案を附議すべき通常臺北州會は來る十九日午前十時から州會議室に招集される事に決定した同新年度豫算總額は六百九十三萬円に最後決定を見たと

人事

▲岡田貞三郎氏（貴族院議員）三日來臺（鐵道ホテル）
▲松方正熊氏（帝糖社長）三日來北即日新竹、臺中へ
▲柳澤秀雄氏（日糖取締役）三日內地より歸臺（鐵道ホテル）
▲館東寬九郎氏（東大工學部助教授）三日南部より來北即日蓬萊丸にて歸京
▲黑田秀博氏（臺拓常務取締役）工務部長武田勝子氏と共に三日臺北發花蓮港へ

支那の門戸開放に關し
米・我が政府へ通牒
日支問題再檢討に協力方を表明

【ワシントン三十一日發同盟】アメリカ政府は三十一日グルー駐日大使を通じ日本政府に對し支那に於ける門戸開放に關する通牒を送つたが右通牒の正文は三十一日國務省から發表された、通牒全文は三千語に餘る長文のものであるがその中で米政府は支那問題に關しては一切その權利を留保する旨述べると共に日支問題の再檢討に協力する用意あることを明かにした要旨左の如し

一、米國は一國がその主權の及ぶ範圍外の地域で支配權を握る必要乃至は理由を認め得ないものである、米國民並に政府は他國の代理者乃至官憲も勝手に米國の權利義務を廢棄することを承認することは出來ない、然しながら全關係諸國の權利義務が尊重され關係諸國間の自由協議並に新たなる取極に依つて諸懸案を解決せんとする正義及び道理に基く提案があれば米政府はこれに對し適當且つ十分の考慮を拂ふ用意を有するものである、而して米政府は斯かる提案が日支兩國を含む關係諸國の代表に對して提起されるならば各國の同意する如何なる時期並に場所においても協議に參加する用意はある、米政府の機會均等原則の主張は單に商業的利益を獲得せんとする希望のみに基くものではない、原則の遵守こそ國內福祉及び國際間の平和關係を培養すべき經濟的、政治的安定を招來するとの確信から發いるものである

從化南方の敵軍
元旦の佳日に殲滅せしむ

【廣東二日發同盟】從化南方福同廣與附近には約二千の敵が蟠踞し廣州奪回の夢を見て策動を續けてゐるが元旦の佳日に黎明を期しわが河村、高橋、由谷の各部隊は緊密な連繫の下に折柄の細雨を冒してこれに總攻撃の火蓋を切つたわが軍の猛襲に敵は頑强な抵抗を試みたがわが將兵はこの初の攻撃に士氣益々揚り途に敵を從化東側流溪水まで一氣に壓迫しこれを殲滅せしめた

小學校卒業者
中女學校卒業者が
成功の登龍門
自宅セミナール制（研究組制）學校式確實教授
我國最大ノ綜合（各科ヲ合セタ）大學制大組織
高等官・判任官・辯護士・辨理士・計理士・鐵道員・警察官
滿洲國司法官・書記官・執行官・律師・警士・警長養成
中學校・商業學校・工業學校卒業資格獲得指導
本學ハ我國最大ノ綜合大學制大組織ノ下ニ日本無比ノ長距離（自宅ニ居テ學校ニ學ブト同ジ）最新式優秀徹底教授法ヲ以テ地方自宅勉學容易完全ニ各科諸學科ヲ修得セシメ必ズ成功セシム
日本無比最新教授（テレパカルト）
帝國法政大學院
長距離（自宅ニ居テ學校ニ學ブト同ジ）學生（募集）

●大學部法律學普通學兼修科	五百名	修業期間 正則科二ヶ年 速成科六ヶ月
●大學部法律學專修科	二百名	修業期間 一ヶ年
●高文資格科	二百名	修業期間 十ヶ月
●中學科	五百名	修業期間 一ヶ年
●商業科	五百名	修業期間 一ヶ年
●工業科「機械科」	五百名	修業期間 一ヶ年
●旋盤・仕上・製圖工養成科	五百名	修業期間 三ヶ月
●判任文官養成科	五百名	修業期間 六ヶ月
●鐵道員養成科	五百名	修業期間 二ヶ月
●警察官養成科	五百名	修業期間 二ヶ月

最新式テレパ教授
綜合大學制大組織
●我國唯一の綜合（各科ヲ合セタ）大學制大組織の長距離（自宅ニ居テ學校ニ學ブト同ジ）最新教授
●自宅に居ながらセミナール制（研究組制）長距離最新式優秀徹底教授
●各種專門諸學科と共に中等普通學全科の（研究組制）完全指導
●工業躍進時代に即應し工業技術者旋盤工（仕上工製圖工）への速成指導
テレパカルト（Telepakult）とは、長距離最新式優秀徹底教授の意味であつて、即ち地方自宅に居ながら學校の教室にあつて學ぶと全く同樣に學力の徹底を期することを得、從來の通信教授とは其の指導方法を異にする實に嶄新獨特の教授法である。しかも本學の組織は我國最大の綜合大學制大組織であつて、小卒・中女卒業者は何人と雖も自己の志望科を自由に選擇して入學することが出來、入學者は必ず志望を達成することを得る。今や新學期學生の入學申込受付を開始せるを以て定員締切前入學手續をとられよ
新學期開始セミナール（研究組）制長距離最新式優秀徹底教授
綜合制テレパ帝國法政大學院各科長距離學生ヲ募集ス

大學部法律學普通學兼修科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ小卒・中女卒程度ヨリ高等文官・辯護士・辨理士・計理士・滿洲國司法官・書記官・執行官・律師・警務官ヘノ資格獲得指導ヲ爲ス

大學部法律學專修科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ小卒・中女卒程度ヨリ判事・檢事・辯護士・辨理士・計理士・滿洲國司法官・書記官・執行官・律師・警務官ヘノ資格獲得指導ヲ爲ス

高文資格科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ小卒・中女卒程度ヨリ高等文官試驗（高等試驗豫備試驗）ノ受驗ヲ志ス者ニ徹底的完全指導ヲ爲ス

中學科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ小學卒業者ニシテ中卒・專檢・高檢資格ヲ得ントスル者ニ短期間ニ完全確實ニ中學全科ノ指導ヲ爲シ右諸資格ヲ獲得セシム

商業科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ小學卒業程度ニシテ甲種商業卒・商業實務員檢定學力ヲ得ントスル者ニ最短期間ニ完全確實ニ商業全科ノ徹底的指導ヲ爲ス

工業科機械科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ小學卒程度ニシテ工業學校卒程度ノ學力ヲ得ントスル者ニ最短期間ニ完全確實ニ工業全科ノ徹底的指導ヲ爲ス

旋盤工仕上工製圖工養成科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ旋盤工・仕上工・製圖工ノ優秀ナル技術者タラントスル者ニ最短期間ニ完全確實ニ旋盤・仕上・製圖ニ關スル諸學科ノ徹底的指導ヲ爲ス

判任文官養成科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ小卒・中女卒程度ヨリ一般各省・各府縣廳・各裁判所・郵便局・稅務署・警察署・拓務省・滿洲國官吏ヘノ資格獲得指導ヲ爲ス

鐵道員養成科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ僅カ二ヶ月間ニ驛務員・各鐵道・滿鐵・朝鮮・臺灣・滿洲國鐵道員（男女）ヘノ資格獲得指導ヲ爲ス（現ニ我國各鐵道局ニ於テ毎年一萬人ノ大募集）

警察官養成科 テレパ教授
●本科ハ最新式教授法「テレパカルト」ニヨリ僅カ二ヶ月間ニ警視廳・各府縣・朝鮮・臺灣・滿洲國・關東州警察官ヘノ養成ヲ爲ス（現在各警察官大募集中）

本學は我國最大の綜合大學制大組織の下に適切なる長距離最新式優秀徹底教授法により全日本青少年の爲め長距離教授を爲し來れるも其の指導成績の斬新無比を實證し斯界の一大偉觀として絕讚を博し、更に進展の一途を直進し[illegible]に日本唯一の王座を占むるに至つた。今や全日本の青少年諸君は本學の綜合大學制大組織の下に、新學期新學生の入學申込受付を開始した。斯くて本學は我國最大の新時代に即した獨歩的にして且つ最優秀無比の教育テレパカルトに[illegible]されよ
●本學各科中一科を選定して
即時入學手續をとれ
規則入學案內書
至急「志望科記入」ハガキにて請求次第無代進呈する
人員ニ制限アリ申込順ニ願書受付定員締切前入學手續ヲトレ
東京市下谷區上野櫻木町四八
帝國法政大學院

長期建設第二年へ

昨年中の公債消化卅六億圓を突破

發行總額四十三億圓に對し

消化率は大體順調

【東京三日發同盟】年末最終日日銀の保有利附公債賣却高は三千三百萬圓に上り月初め來の消化高は合計四億三千六百萬圓を示した、而して年初來の公債總發行高は四十三億四千五十萬圓でこれに對し總消化高は市中賣却二億一千六百萬圓、郵便局賣出四億六千二百萬圓、その他計三十六億六千八百萬圓の巨額に上り發行額に對する消化比率は八十四・五パーセントと大體順調な成績を收めた

東亞新體制と今後の糖業

生産配給に自治統制を要す

糖聯理事長　藤山愛一郎

支那事變の勃發は我國にとり相當長期に亙る軍事上並に經濟上の非常措置を必要とする事態々明瞭となつて來た。我が糖業界も事態に對する認識を正確にし、之が處理に付き一致團結して當らなければならないことを痛感する次第である

本年度の我國砂糖生産額は未曾有の好成績となり台灣新式製糖のみにて二千三百万担、次期に於ても植付現況より推察すれば天候の障害無き限り此數量を確保し得ることとなり、軍需並に消費の自然的増加あるも、其供給面及び價格に於て些も國民に危惧の念を生ぜしめざるに至つたことは眞に同慶に堪へざる處である。然しながら吾人の眼前に拓け來つた新市場、即ち日滿支ブロック圏内の消費量は其消費人口に於て實に三億に近く、戰局の推移に依つては更に支那奧地にまで販路が擴張せらるることとなり、國内千六百五十万担に加へて更に滿支一千万担を超ゆる需要に對し我々は供給を確保すべく重大なる責任を負はざるに至つたのである。現在の砂糖生産機能は此點に於て何々不充分たるを免れざるは敢て爭ふを俟たざる處、今や我糖業は明治三十五年台灣糖業勃興以來の一大轉期に逢着しつつある次第である。台灣に於ける重要産業調整の新方策は、此點に於て誠に時宜に即したる劃期的の政策ではあるが、此廣大なるブロック圏内への供給を目標としては、之が生産及配給の分野に於て一層の躍進的方策を攻究しなければならぬ。台灣に於ける砂糖年産十ケ年計畫は、總生産量二千七百万担を目的として樹立せられた然し台灣に於ける増産計畫は、他種産業と併行して計畫せらるる實情に在るを以て、之が實施に當り其進行の如何に依ては所期の目的を達成すること能はざるに至るべきを懸念せらるるを以て、官民一致愼重に之が遂行を圖ると共に、此新事態に對處すべく、滿支市場の砂糖市場を飽く迄我國に確保しつつ進んで南支若くは南方地域に新たなる糖業を樹立して、糖業永遠の策を講ずべきである。我々糖業者の眼が南方に向けられ、強き關心を以て之が調査研究が續けられつつある所以は即ち之が爲に外ならない

糖價が自制的に抑制せらるることは、目下の事態に於て又已むを得ざる處であらう。其間生産者としては原價の昂騰、運輸上の不便に苦しみ、需給各位としても糖價變動の妙味を失ひ、包裝材料の變化、包裝斤量の増加等、其苦心は眞に切實なるものありと察せられる。然し此際生産配給を通じて一層の協力を盡し、此困難なる事態を突破したき念願である。非常時下に於て糖業者がよく國策の線に沿ひ一致協力しつつある事實は、當局に於ても漸く認識を深くせられつつあり、國民亦我々に期待するもの大なるを思へば、自治統制の妙味を愈々發揮して自戒自肅あらんことを冀つて已まざる次第である。

無水酒精の製造は、其計畫年度第一年に於て、建設並に製造共に完全に之を遂行することを得た。普通酒精亦刻下緊急の需要に應じつつあり、更に本年度よりバガスパルプの生産を開始することとなり糖業者は益々多忙となつて來た糖業者に課せられた之等國策産業部門が、斯くも順調に遂行せられつつあることは、銃後産業人として眞に欣快に堪へざる處である。皇軍の威武に滿腔の感謝を捧げ此時艱を克服すべく、協力一致よく銃後の義務を全うせんことを更めて茲に誓ふ次第である。

新年度計畫の交通局新規事業

中部築港其他時局則應のもの多し

交通局總長　泊武治

昭和十三年中に於ける我が交通局關係業務に就いて見ると先づ鐵道事業に在りては台中線復舊工事の完成、台北驛及高雄驛改良工事、枋寮線建設工事乃至台南彰化間、高雄屏東間復線工事等の進捗、自動車交通事業法の實施、運輸諸施設の改善充實等相當見るべきものがあり、運輸上の實績も極めて良好で昨年四月より十一月に至る運輸收入は一千八百四十八万円に達し前年同期に比し實に二百四十万円の増收を示し台灣鐵道創業以來の新記録を作つた。これは勿論我國力の飛躍的充實、軍需工業の勃興乃至國内資源の全面的開發に依る一般産業の急速なる振興等に俟つものであるが特に本島に於ては上記の影響に依る新規工業の勃興、外米、砂糖の大増産は物資の移動を一層旺盛ならしめ鐵道貨物の急激なる増加を招來した感がある而も斯の如き貨物の急激なる増加は必然的に鐵道輸送力に不足を訴ふるに至つたので或は車輛の増備を計り或は運賃割引に依る早期輸送法を講じ、或は荷主と懇談し輸送方法の改善に資する等百方之が對策に腐心したのである。此の間戰局の推移に伴ふ軍の作戰に協力し軍用列車の運轉軍需品の輸送に懸命の努力を拂ひ万遺憾なきを期した如きは特筆すべき事項である。遞信事業に於ても同樣其の實績の見るべきもの多く改正海員法の實施、郵便規則の改正等は本島遞信並に文化促進上輝しき發展を示したものと言ふべく、其の他内台定期航空並に島内巡環航空の毎日便實施、飛行場の整備開設、強力放送設備工事、内台電話一回線増設工事の進捗等は何れも本島交通文化の發展に資する處なるを疑はないが一般業務たる郵便、電信電話業務の實績も亦良好で其事業收入は著しく躍増を示した。就中郵便貯金に在りては時局に則應し專ら貯蓄奬勵と國債消化に努め前者は奬勵實施以來昨今に至る六ケ月の間に既に本島貯金額に於て三百七十万円の増加を示し年度内には當初の豫定額五百万円増を遙かに超過する見込みであり後者は昨年中に於て國債二百万円貯蓄債券三十六万円を島内郵便局の手に依つて消化し盡したがこれは一つに島民銃後赤誠の現れとして感謝に堪へない。

更に海運界に於ては船腹の不足は戰時體制下に於ける既定の現象として止むを得ざるも本島産業貿易の上から見れば誠に遺憾に堪へないものがある。仍つて當局としては之が對策として造船事業の奬勵、調整、沿岸貿易特許の緩和、外國船傭入制限緩和等の途を講じ之が調節を計ると共に船員の需給調整に努むる計畫であるから早晩海運界も順調化するものと信ずる。

道路港灣行政に於ても亦頗る順調なる發達を辿り東部と西部とを繋ぐ楓港大武間の南廻道路の改修工事、下淡水溪人道橋架橋工事の完成を初めとして縱貫道路改修工事、基隆台北間道路舗裝工事、新店碧潭間道路改修工事、基隆大船渠建設工事、基隆外港改修工事、既定計畫に依る高雄港擴張工事、花蓮港築港改修工事等何れも順調なる經過を辿り豫定の進行をなした。

之等が完成の曉には島内資源の開發貿易の進展に多大の貢獻を爲すものと信ずる。

以上は昨年中に於ける交通局業務の概況であるが時局の深刻なる影響を蒙りたるに拘らず各部課とも斯の如き良好なる業績を擧げ得たことは全く從事員の獻身的努力と關係各位の御支援の賜と誠に感謝に堪へない次第である

新年度に於ては以上の各般の繼續事業の外新規事業として鐵道に在りては高雄臨港線の建設運轉諸施設の改善、從業員の素質向上、遞信關係に於ては強力放送設備完成に伴ふ二重放送、本島澎湖島間無線電話の開始本島南支間航空路の開設、道路港灣に在つては南廻り道路第二期改修工事、中部大商港築港工事等の諸計畫を有するのであつて目下豫算査定中に屬するが之等は何れも時局に則應した緊要な施設であるので早晩決定を見るべく各部課とも前途愈よ多事なるものあり從事員一同益々和衷協戮して此の難關に處し以て本島産業文化の發達に寄與すると共に君國の爲大に努めんことを期する次第である

ケーブルとワイヤレス

新春閑話……（上）……戸水昇

現今の社會情勢は、ハーブスとハブノットの相剋鬪爭であり、世界の動搖は「持てる國と持たざる國」の異變關係に外ならないと言はれて居る。私は此關係をケーブルとワイヤレスの問題として、その視野から觀察して見たいと思ふ。持てるが故に有線は有線であり、持たざるが故に無線は無線なりとするが如きものではない。

○……○

今次事變の意義も種々な觀點から論ぜられると雖も、之れを持てる者は益々之を確保せんとし、持たざる者は生存理由として正々堂々自己の存在を主張する、更に世界史的の背景を獲得せねばならない。誰しも言ふ如く支那の背後には英國とソ聯がある、此等の國は日本が東亞の覇權を確立する事を喜ばない、日本が東洋の盟主となる事は取りも直さず永い間英國が支那に握つて居た覇權を喪失する事である。北方から絶えざる勢力進展を企圖するソ聯亦然りである。此等の國は支那を植民地化して自己獨占市の物として來た。今や支那をこの桎梏から羈絆から離脱せしめるのが日本の使命、興亞の大方針である。

○……○

英國は一八四二年阿片戰爭以來支那に權益を設定し今日に至つて居る、サムエル・モールスが電信を發明したのが一八三四年であつて、一八四五年にはドバー・カレー海峽に英佛の海底線が完成して居る。

英國は産業革命が他國より早く成就して全強列國に先だち、世界に植民地を獲得し、大英國に日の沒するなきの隆盛を謳歌して來たのである、而してこの世界に散在する廣大なる植民地を自由貿易の市場に開放して、自己の原料獲得地とし自己の商品市場として飽くなき利權を搾取して益々ジョンブルを膨滿巨大にして來た、然も老猾なる英國は之を世界に開放して自ら矜持する處あつて他を恐れざりし所以のものは巨大なる海上兵力と、七つの海を張り廻らす四十万浬の海底線の力を強固なる牙城と頼み依つて以て自己の通商權利を優先利便を計り、此機關とこれと連絡する優秀なるロイテル系通信網と緊密なる連絡をとり、政治に經濟に大英國の地位を泰然自若として居つたからである。

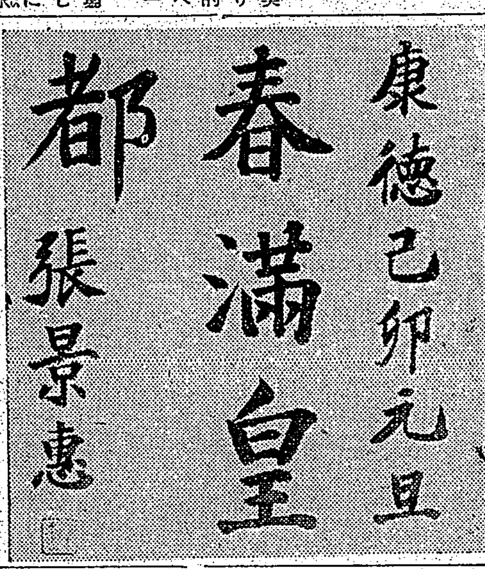
○……○

露國の東支政策は既に久し、當時露國に起りし汎スラブ主義は英國の海底線網の依存より離脱せんとして、北海方面にケーブルを有する數會社を合併し丁抹を表看板としコペンハーゲンに大北電信會社を設立し總延一万數千粁の西比利亞を横斷しウラヂオストックより日本と支那にケーブルの連絡をなした大北電信會社が日本に進出したのは明治二年であり維新匆々の際台閣諸公も他事を顧みる遑なく外國電信を彼等の掌中に委して了つた、爾來六十年、日本の外交通商に非常な不利を來さしめたかは言を俟たないものである

私は爰に英國の植民發達史から談ずる必要はないが、英國がケーブルに於て世界的支配力を掌握するに至つた道程を省みて見たい。

抑も電信を發明したサムエル・モールスは米國人であつた、英國よりの歸途船中の徒然に食堂の話題は偶々當時學者の間に注意を惹いて居つた、アムペア氏等の研究によつてなされたる電磁現象の問題に觸れた——當時の——百年前の大西洋横斷はまだ帆船であつて二十數日を要する退屈なものであつたとしても、斯した話題を提供する人々と彼れが乘り合せた事は偶然といひ何たる仕合せの事であつた——生來自然科學に興味を持て居つた彼の頭に忽然として閃いた事は、「若し電氣の存在なるものが何等かの仕方で人の視覺に訴へ得るものであるならば、人間の意志も又瞬時に傳達されねばならぬのである」と。斯した彼の意志を實現する爲めに研究第一歩を踏み出して、その研究を發明に實現した、其處に彼の偉大さがあり、選した志を行はしむる米國の溌剌たる自由の環境を羨まねばならない、所謂モールスキーとして知れて居る短點と長點を組み合せた符號により電信機が出來たのは一八三四であつて、續て一八三八年にはニュージヤシーとモリスタウン二哩の間に電線を張て實驗して見事に成功したのである。次で華盛頓とバルチモア兩市を連絡し愈々電信の眞價を知らるるにつれ米大陸に其利用は燎原の火の如く蔓延した、彼の天馬空を行くが如き理想は——大西洋を横斷して英米間を連絡せんとし、幸ひに當時の新英州の財閥サイラス・フイルドの援助によつて大西洋電信會社を設立し、海底線の敷設に着手した、この大事業は蓋し容易の業に非ず、爾後一回の敷設に失敗したるも其後英國の有名なる電氣學者ケルビン卿の技術的援助と英國方面よりの醵金等により一八六六年六月第二回の敷設に成功した、モールスの成功もフイルドの努力も殺留なる英國の力を借るに於て完成の時には既に英米共同所有の觀を呈せるものとなつて居たのである、爾來大西洋に架せる海底線は二十一條にも達し、其間には或はフランスにより獨逸により敷設せるものあると雖も、その多くは英國の實勢力に吸集せられたるを見る、先に述べたる大北電信會社の如き英國勢力を離脱せんとしてロシヤが自由領土を通過して東洋に進出の具としたるものも、今日に於ては既に久しく英國資本系に化し、日本は歐米との通信に英國の監視を免れ難き次第であるのである、英國政府とロイテル通信社の關係は窺ひ知るべからずとするも、世界の海底線四十万浬の八割を掌握し之れを驅使するにロイテル社あるにあつて其通信報上の優勢知るべきのみ、世界大戰に獨逸は戰勝に際ちながら遂にベルサイユの苦杯を嘗めねばならなかつたのはノースクリフ卿の新聞の力とロイテル通信社の通信網の賜のであると言はれてる次第である。

滿洲國總理……張景惠氏筆


康德己卯元旦
春滿皇都
張景惠

戰時經濟下に痛感する

代用品工業の研究

臺灣に工業大學を設立せよ

臺銀理事　玉置仁知

今や代用品の研究は戰時統制經濟に直面して益々其の必要を痛感するに至つた、實に我國は列強諸國に比し資源乏しく所謂「持たざる國」として代用資源の登場に俟つ事が多い、時局の進むにつれ益々緊急の度を増すのである、然るに代用品の研究は今日に始まつた事でなく、現代東洋文化の祖先たる支那で周春秋時代に於て已に「山金」と稱し幼稚なる精錬法により銅製の祭器を用ひてゐた、此祭器は銅を主とするも銀、水銀、錫等を含むを以て古代銅器の錆は實に立派な美術的味を有するのである、當時銅器は不厭なるを以て、漢時代には土器を以て代用し、唐時代には陶器を以て之に當てたのである、就中唐時代には一般に銅は政治を議ずるを禁ぜられてゐたから所謂淸談と稱して茶事が盛に流行して陶工の技は益々發達し宋、明に至つて遂に磁器を大成した、上述の如く支那では既に二千年の昔に於て金屬代用として土、陶、磁器製造業の盛なりしは注目に値する

紙に就ても最初は木の葉や木片羊皮等にかいたものが紙となるに及んで紙料は靭皮纖維や襤褸より木材「パルプ」や藁「パルプ」となり、更に今日では「バカスパルプ」も出現した斯の如く代用品は其時代の産業文化に關聯して發達し利用せられて行くものであるから代用品は即ち當代の實用品となるのである、棉絲も嘗ては羊毛や麻の代用品であつた、それが紡績業の發達により纖維工業の王座にまで發達したのである、人絹も亦生絲代用品時代を過ぎて今に絹絲代用時代に進むであらう、故に代用品の工業としては大量にして其價の低廉なる事效果のより優秀なる事を條件とし、其間最少の努力を以て最大の效果を收むる經濟主義の一貫するを必要とするや言を俟たない、蓋し必要は發明の母なれば窮しても向努むれば道自ら通ずるのである、近時我國は時局の必要に促進せられて各種の發明を生み代用品工業の發達は刮目に値するが、更に是が研究を組織的になすに於ては其の效果を一層發揮するに至り、國運の隆昌に貢献する所大なるものがあらう

要は技術家が街頭に進出し、素人の思付きを聞き、之に「ヒント」を得て組織的研究し、素人も亦技術家の研究成果を實行に移し、相互に代用品工業の完成に協力を吝まさらん事を切望して止まない、古語に謂はずや『必思後得、必勉後中』と即ち素人の思付は必思後得に當り、技術家の組織的研究は必勉後中にして、兩者相倚り、相俟つて完璧を期したいものである就き素人の一考を仰がんとするものである

一、金屬代用品

金屬代用品として「ベークライト」「エボナイト」陶磁器鐵筋コンクリート等があるから原料粘土に金屬粉の溶液又は粉末を練合すとか、或は樹脂を混入して金屬代用品たる強靭なる陶磁器が出來る樣に思はれる

二、石炭液化

（1）自動車用ガソリン缺乏に對しガソリン代用として電氣、木炭、木片、コークス、アセチリン、石炭自動車の發明があるから更に用自動車の發明を希望する

（2）電力を以て天然瓦斯より液體燃料を合成する發明が新竹に於て行はれ近く企業化する由近來の欣快事である

（3）南支より石炭を輸入し又桃園新竹奧地の炭山開發により年産四十萬噸の石炭を以て液體燃料十萬噸見位の液化工業を起したきものである

三、藁パルプ

蓬萊の藁の收穫高は昭和十二年一、二期植付面積六十四万甲一甲當り二千九百斤全島約百五十万噸なればこれを『パルプ』化すれば歩留三分の一とし、五十万噸、此時價一擔斤十二錢として一億二千万円となるから工業化を切望する。已に内地に於ては臣、藁パルプに亞硫酸化法を名古屋、縣内、倉敷等に企業化せるを以て、[illegible]パルプを製造せば[illegible]パルプの代用となり[illegible]るに止まらず、更に人絹ス・フ人造羊毛原料迄設置せしめたい

四、無水酒精

（1）糖蜜より無水酒精を生産して居るが、更に南支に於て新耕作地を開拓し甘蔗を栽培し糖汁の儘之を輸入して蔗糖にて無水酒精を生産することは企業としても成立する樣に思ける

（2）無水酒精の原料、蓬萊の甘藷は内地に比し水分多く澱粉含有量二十二%—二十三%見當にして稍低率であるが、理研加藤技師によれば「蕃芋」は澱粉含有量多いとの話であるから蕃芋でも栽培して之を原料として無水酒精を作つたら如何だらう

五、ゴム代用品

石灰加工により人造ゴムの工業的製造研究も肝要である

六、皮革代用品

麻の如き強靭なる纖維に特殊な化學的處理を施したる樹皮を補合せ強壓して擬革を製造する方法の如き研究も肝要である

要之素人の思付は職に「ヒント」であつて「必思後得」の役立に過ぎないが、技術家の組織的研究によりて「必勉後中」の成功を期待し、更に對支長期建設の新春を迎へるに當り技術家即ち工業指揮官を養成すべき工業大學を台灣に設立することを切望するものである

初春の製糖作業

氣候溫暖の爲め歩留芳しからず

各製糖工場は新年には元日一日だけ作業を休止する例もないではなかつたが本期は原料極めて潤澤な爲め各社の南中部工場は元日も休まず交代制で作業を續行し大いに製糖能率の發揮に努めてゐる、本期の甘蔗は例年に比し出穗が遅れ近頃に至り漸く開花するに至つた併し十一月の製糖當時は前期に比し歩留佳良なりしも同月中十五、六米の季節風に襲はれ海岸地帶の甘蔗は多少登熟を阻止されたる形跡ありそれに十二月は例年に比し氣溫高く溫暖なりし爲めブリックス案外上らずいまの所各製糖所共歩留實績は芳しくない模樣である

新春の株式界

東株一般委員長　片岡辰次郎

十四年度の財界並に證券界は、長期戰と長期建設に備へる總動員法の運用如何と、資金と物資の兩部面を主とする經濟統制強化の如何によつて大體支配されることとならう、固より一般財界としては既に統制經濟の經驗を積んで來たところであり、又政府も財界への影響はなるべく避ける方針と見られるから、敢て悲觀するに當らないであらうが、經濟統制も自ら犧牲部門を生ずる故に、財界原價も引緊き續行を免れまい、特に近來の株式界は、株式過剩の壓迫もあらうが、最も重壓を感じてゐるのは、配當課税の過重である、從つてこの増税の重壓が取除かれない限り、株式投資に活潑な資金の流入は期待し難いと思はれる、現下の時局に於て國民負擔の輕減を望むべきものでないことは明瞭であるが、株式界が生産擴充に一面の重要な役割を持つてゐることを思へば、配當課税の輕減を望むことは強ち證券業者の勝手な希望とのみいひ難いものと思はれる、しかも配當制限の實施を控へて投資の妙味が減殺される事情にあるから株式價格の縮小と共に株式界の活躍に大きな期待は抱けないであらう

臺北製糖所

六日製糖開始

台灣製糖台北製糖所は六日午後より今期製糖を開始する由

大阪商船　臺灣出帆

◎基隆出帆（△印船客お斷り）

神戸門司行　高砂丸　一月[illegible]日正午
　　　　　　高千穗丸　一月[illegible]日正午
　　　　　　蓬萊丸　一月[illegible]日[illegible]
厦門行　福建丸　一月[illegible]日
厦門、香港行　廣東丸　一月[illegible]日
上海行　福建丸　一月[illegible]日
鹿兒島、北鮮行　河南丸　一月[illegible]日
沖繩行　湖南丸　一月[illegible]日
　　　　慶運丸　一月[illegible]日
蘇澳、花蓮港、臺東行　大球丸　一月[illegible]日
　　　　　　　　　　　めなと丸　一月[illegible]日
比律賓行　がんぢす丸　一月[illegible]日
西貢盤谷行　盤谷丸　一月[illegible]日
（南洋海運）
タワオ爪哇行　サマラン丸　一月[illegible]日
◎高雄出帆
馬公行　鳳山丸　毎奇數日　前[illegible]
香港行　廣東丸　一月十日
東京直行　屛東丸　一月五日午前
其他船便多數アリ　臺北電話八九五〇

近海郵船　基隆出帆

門司神戸行
大和丸　一月六日　後五時半
富士丸　一月十二日　前十一時
香港、歐洲行
白山丸　一月十一日
上海、內地行
箱根丸　一月十二日

辰馬汽船　出帆

辰宮丸　一月十日

大連汽船　基隆出帆

大連直行
山西丸　一月十七日午後五時
山東丸　一月廿四日午後五時
基隆電話[illegible]　高雄電話[illegible]　臺北電話[illegible]
丸一組

公認　臺南競馬

一月四日・五日

臺南州畜產會

謹賀新年

新竹市黑金町　電話四五七番
東岡材木商行

臺灣農產株式會社

取締役社長　許[illegible]

東勢街三九八
材林　丸太　木材　販賣
公昌商會
彭[illegible]　陳天生

祝　皇軍戰捷　長期建設

銃前も銃後も今は皆要服

純毛優良品と混紡嶄新柄
各在庫豐富

全島洋服店に
サンプル備付あり

高級卸服地

TRADE MARK
臺　KO　北

逢坂屋商店

衣服報國

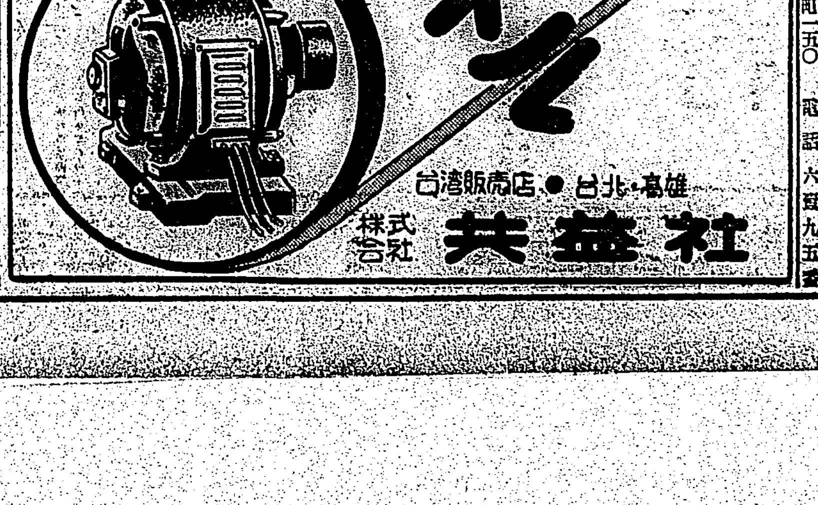
躍進せる逢坂屋の陣容

臺北市東門町（二條）一六〇
東和莊（店長宅）
逢坂商店企畫部
仕入部、社會部、宣傳部
專用電話四三七三番
臺北市大和町二丁目五番地ノ一
逢坂商店販賣部
市內專用電話四五四五番
臺北市大和町二丁目五番地ノ二
逢坂商店地方部
市外專用電話四六七〇番
臺北市大和町二丁目五番地ノ三
逢坂商店婦人服地部
新設電話四六七〇番

新見本二月中旬發行豫定
活動家の申込歡迎・・・・
但シ洋服洋裝店ニ限ル
店章捺印ノ事

祈皇軍將兵武運長久
月桂冠
清酒
防腐劑
納入
西村商會
台北市榮町

甘栗
みりんやき
本場甘栗
臺北市榮町二丁目
ヒカル食堂本店
電話[illegible]



新時代の贈物流線型クリップ付
セーラー万年筆
セーラ萬年筆臺灣出張所
臺北市榮町一ノ五〇　電話六[illegible]九[illegible]

謹祝長期建設新春

臺北市上埤頭一五四
高砂麥酒株式會社

臺北市本町三丁目
臺灣勸業無盡株式會社
電話三〇二番　二〇九五番　三六六四番

臺北市北門町八番地
大倉商事株式會社
臺北出張所
電話長三〇五番　三四〇五番

石油揮發油　礦油類各種　植物油各種　豐岡セメント　カーバイト　鋲寸　鐵鋼材　機械工具　汽罐器械　鐵管車輌　鉛管鉛板　電線類各種　電氣照明器具　耐火煉瓦　耐火粘土

臺北市表町一丁目四十一番地
出光商會臺北支店
電話　二九二〇番　四二九二番　六九六一番
出張所　基隆、高雄、臺中、臺東、新洪、蘇澳

臺灣棉花株式會社
本社　臺北市北門町八　（電）六五八壹番
嘉義工場　嘉義市竹圍子貳參七
臺東工場　臺東臺東街北町壹四

臺北市老松町二丁目六十番地
株式會社　南興公司
廈門出張所　廈門市昇平路四〇號　四二號

三井物產株式會社　石炭部特約販賣店
頂双溪炭礦株式會社
萬華貯炭場
電話六五貳七番

本店　臺北市榮町

株式會社臺灣銀行

支店
臺灣　基隆、新竹、臺中、彰化、嘉義、臺南、高雄、宜蘭、淡水、桃園、南投、屏東、臺東、花蓮港、澎湖島
在外　大連、上海、福州、廈門、汕頭、香港、廣東、マニラ、新嘉坡、スラバヤ、スマラン、バタビヤ、孟買、倫敦、紐育、漢口（駐在）
內地　神戶、大阪、横濱、東京

臺灣電力株式會社

營業
一、電氣ノ發生、供給、販賣事業及其ノ附帶業務
二、電氣事業、瓦斯事業又ハ之ニ關聯スル事業ノ投資

社長　松木幹一郎

本社　臺北市書院町壹丁目壹番地
支社　東京
營業所　臺北、基隆、臺中、臺南、高雄、宜蘭
營業支所　彰化、屏東

株式會社日本勸業銀行
臺北支店
臺中支店
臺南支店
新竹駐在員事務所
高雄駐在員事務所

株式會社三和銀行
資本金　壹億七百貳拾萬圓
諸積立金　參千八拾九萬圓
大阪市東區今橋
臺北支店（本町二丁目）
臺南支店（本町四丁目）
高雄支店（新濱町一丁目）

株式會社華南銀行

資本金五百萬圓
株式會社臺灣商工銀行
臺北市大和町四丁目一番地
大稻埕、基隆、宜蘭、羅東、桃園、中壢、新竹、竹東、竹南、苗栗、臺中、斗六、西螺、嘉義、朴子、北港、鹽水、麻豆、臺南、高雄、鳳山、旗山、屏東、東港、花蓮港、南門、萬華、草店尾、岡山

臺中市大正町
株式會社彰化銀行
支店　基隆、臺北、板橋、桃園、豐原、東勢、南投、埔里、清水、彰化、鹿港、員林、北斗、嘉義、臺南、高雄
出張所　東　高雄

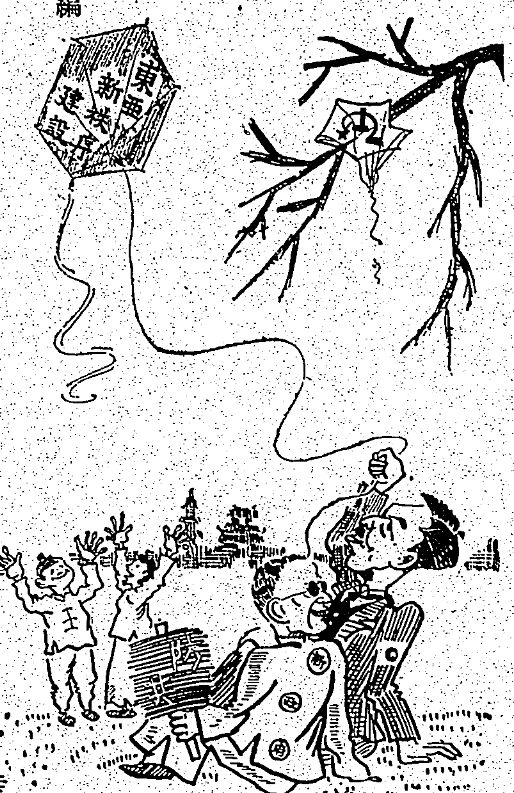
臺北市本町一丁目四三番地
株式會社臺灣貯蓄銀行
代表番號電話五貳貳〇番

迎皇紀二五九九年

戰捷まんぐわの春

野村幸一編

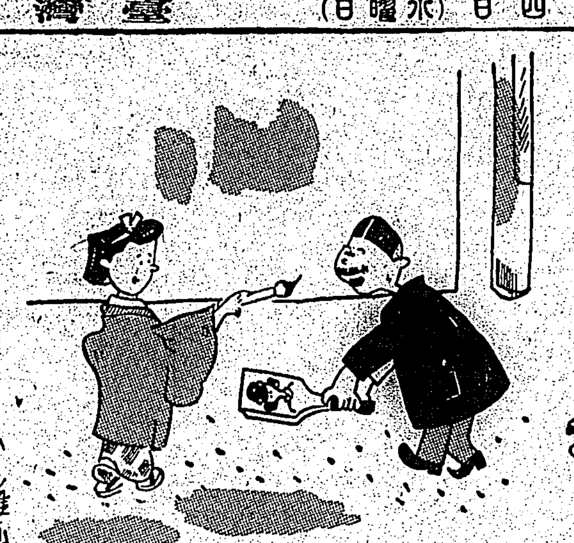
東亞を吹く春風



△非常時の春

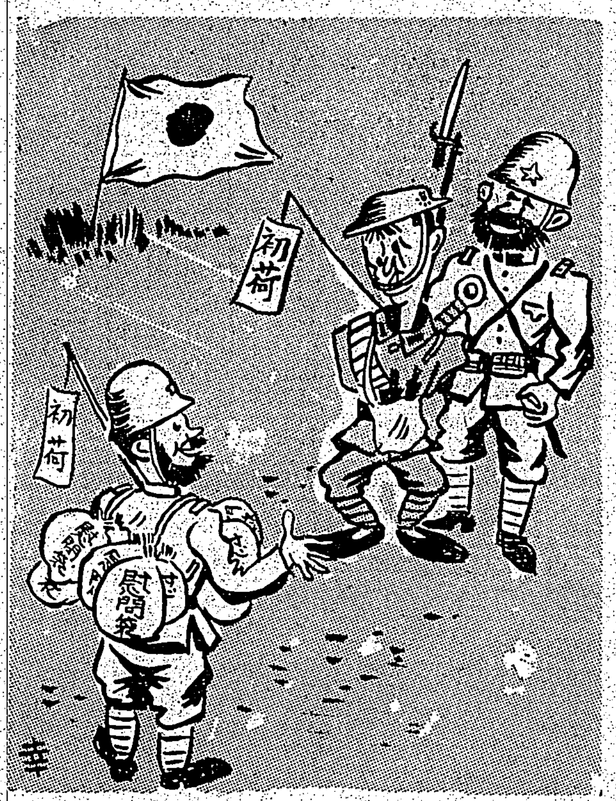
有馬武雄

「墨を塗るなら　部隊長ヒゲにして下さい」



◉初荷部隊

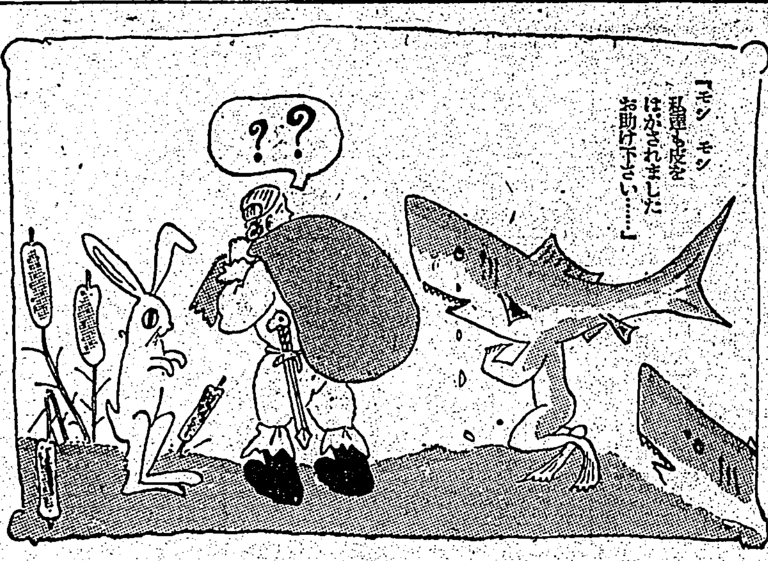
「いよーウ　これは　これは　貴公も初荷で御座るか」



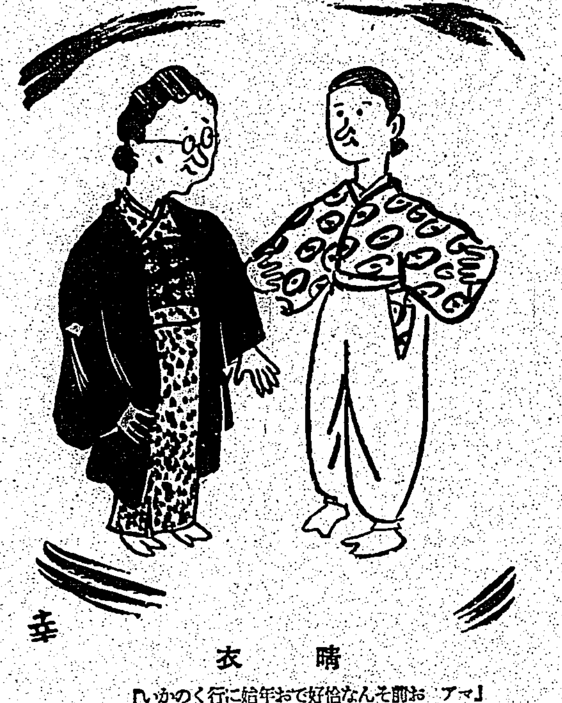
▲皮代用品時代異聞

宮本佐市

「モシ　モシ　私達も皮をはがされました　お助け下さい……」

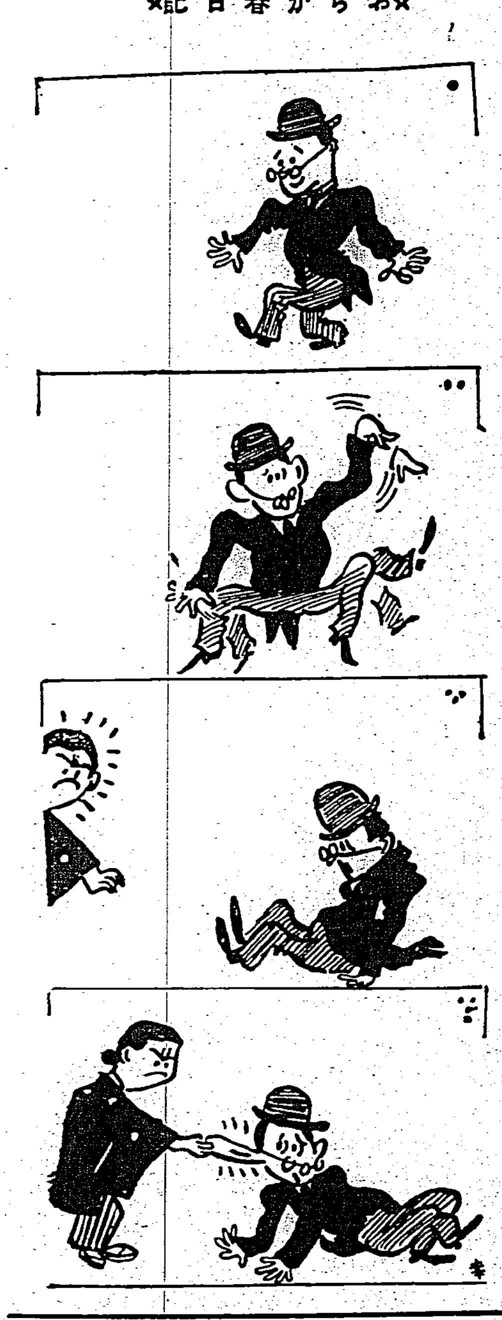


晴衣



「アマ　お前そんな恰好でお年始に行くのかい」
「だっておっ母さん　これは長期建設の晴衣にふさはしいわ」

☆おらが春日記☆



卯年生れの當り年と

お屠蘇機嫌でピョンと撥ね

廻つたあげくがのびちやつて　山の神にたうとう見つかり

この非常時になんですかと耳を引張られ　ほんたうにうさぎみたいになつたですわい

謹祝皇軍大捷新春

臺北市本町二丁目
赤木內科醫院
電話二、五四九番

土木建築請負業
大田謙六
臺北市大正町二ノ二
電話七、八〇壹〇六五番

臺北市本町二丁目
合名會社 **山下商店**
電話長貳参五参五七〇〇番

度量衡器特許販賣
合資會社 **山茂商店**
代表社員 曾根茂夫
臺北市壽町四ノ一丁目拾番地
電話五〇貳四番

印醬油醸造元
大正醬油株式會社
臺北市下奎府町貳丁目四十四番地
電話参〇参四番　振替口座八九七番

各種煉炭燃燒器具製造販賣
中和興業社 **吉田修**
營業所 臺北市[illegible]町二ノ四三
工場 臺北市馬場町七八
電話六四〇八番

シボレー自動車特約販賣店
ヨコハマタイヤ特約販賣店
ダイハツ號自動三輪車臺灣總代理店
南邦自動車株式會社
臺北市表町
電話 長貳参八　貳八参四　七〇八七番

テルミー化粧品
臺灣總配給所
花一商店
臺北市榮町一丁目十四番地
電話四貳七五番

飲料水製造販賣
臺北市龍口町三ノ二四
國際商會支店
電話四八五六番

今日は時の記念日正確なる時計は
佐藤時計店
（臺北市榮町臺銀前）電話五九七〇番

祝戰勝新春
軍事品並銃砲各種武道具一式
臺北市京町一丁目
谷山商行
電話二七七八番

臺北市御成町一丁目拾番地
太洋社洗濯部
村田よし
電話貳貳五貳番

臺北市新起町二ノ一七
三宅オフセット印刷
電話七一四〇番

祝戰勝之春
昨年中は意外の御愛顧を辱し難有御禮申上候
本年も相變らず倍舊の御引立の程御願申上候
臺北市新富町三ノ五七
春光電氣商會

台北市西門町二ノ三
骨董屋
ろざし原料專門
游宗成

諸官衙御用達各購買組合特約店
石炭　コークス　薪炭類
㋲カネモ商會
藥寄勉
[illegible]

大阪商船株式會社
臺北船客案內所
大稻埕乘船券發賣所
臺北市榮町二丁目二〇
臺北市太平町四丁目
第一劇場ビル一階

㋶ **水上回漕本店**
臺北驛前（北門町九番地）電話一八一番
小宮山德太郎
㋶ **水上回漕支店**
基隆驛前（明治町六ノ四）電話二五一番

スタンダード・ヴアキユーム石油會社北部總代理店
ジャパン・チャイナ・ジャパン汽船會社代理店
李仲義商行
臺北市日新町二丁目五番地
電話長六四八四番

臺北市大龍峒町六五
昭和家畜株式會社
電話七五三一番

臺北市永樂町貳ノ五四
大有物產株式會社
電話五〇参〇　貳八七〇　貳壹〇五番

臺北太平町二ノ四二 電話二五九九番
鼎新醫院
院長 翁瑞春

賴水塗
臺北市太平町

臺北醫師會

日本石油株式會社代理店
張東隆商事株式會社
張東隆殖產株式會社
支店 基隆、新竹、出張所 花蓮港
臺北市太平町一丁目 電話参千参七・四六七七番

臺北市太平町五ノ四六
義順商事株式會社
電話四三〇一、三五八四番

臺北市永樂町二丁目二十八番地
保證責任 **臺北勸業信用利用組合**
組合長理事 陳清波
理事 洪[illegible] 林[illegible] 楊[illegible] 王[illegible] 高[illegible]
監事 許[illegible] 陳金火 黃[illegible]
信用評定委員一同
組合員一同

各種人蔘　驗名丸散　生熟藥材　特色飲片
臺北市永樂町二ノ八七番地
合資會社 **西瀛公司**
代表社員 盧訂
電話四参、貳壹六　振替参九壹番

臺北
北人力車營業組合
電話四〇九一番

土木建築請負
勞力供給請負
林工務所
林才
臺北市下奎府町貳ノ貳四 電話貳六參番

臺北州臺北市太平町二丁目八十九番地
同業組合 **臺灣茶商公會**

臺北市太平町四丁目十八番地
有限責任 **稻江信用組合**
電話 [illegible]
組合事務所　組合長宅　大橋町出張所

木炭　石炭　樫炭　マキ　コークス　ガラ　無煙石炭
官衙御用達　卸小賣
陳瑞春商店
臺北市太平町二ノ一三二
電話四〇九八番

世界馳名
梅毒風濕骨痛リウマチス特効
九一四內服新藥
台北市永樂町・神農氏大藥房

臺北市京町二丁目十一番地
臺灣鑛材配給株式會社
社長 高橋猪之助

臺北市建成町三丁目
福岡鐵工所
電話二、八五〇番

機械　工具　電機　地金　材料　計器
臺灣總督府計量器特許販賣
池田仲藏商店
臺北市新起町壹丁目七番
電話 長貳四八　四六八参
振替口座 [illegible]
受信略號 タイホク（イケタ）又（イケタ）

營業種目
內地杉　阿里山材　生松杭木　北洋材　柿板　其他各種
臺北市末廣町一ノ十七
㋙ **池山材木店**
池山重一
電話四、三五二番
第二木場壽町四ノ三

臺北市中庄子六九番地
古鐵商　ウエス
㊁二葉商店
山本平吉
電話長四六〇七番　七〇九一番
臺北局私函一〇八號
基隆支店　臺中支店　臺南支店　高雄支店　マニラ支店

株式會社 **高砂鐵工所**
取締役社長 辜振甫
常務取締役 顏[illegible]

㋪ **堀谷洋服店**
堀谷寮一郎
臺北市榮町一丁目八番地
電話三六四四番

御不用品高價買入
古物商 **高橋商店**
台北市新起町二丁目
電話四〇七四番

ホテル專屬
高砂蒸汽洗濯部
臺北市北門町七
電話參參參六番

ライジングサン石油會社代理店
臺北市北門町一番地
阿久澤商行
臺北出張所
電話三一〇二番

臺北市入船町二丁目四十六番地
保證責任 **萬華信用利用組合**
電話參〇五八番

古玩珍器　古硯印材　各種番族品　新古日本刀
臺北市京町一丁目
鈴木萃弘堂
電話四〇参壹番、振替口座[illegible]
電信略號（スイ）又（スイ）

臺北市綠町二丁目二番地
協志商會
林焜灶
電話三三八〇・八六一番

臺北市有明町二丁目五番地
有限責任 **艋舺信用組合**
電話三二六〇番

台北市太平町一ノ九四
木村胃腸病醫院
電話二〇四八番・木村謹吾

電話　商品券　債券　賣買
臺北市建成町貳丁目九番地
正和電話店
電話二三二五番

臺北市材木商協會

大阪メーター株式會社
臺灣總代理店
各種自動車用品商
タナカ商會
臺北市京町四ノ五　電話四一四六番

臺北市京町一丁目
福岡洋家具商會
電話四參七番

祝戰勝新年
寫眞銅版　一般凸版　コロタイプ印刷　石版印刷　プロセス製版　オフセット印刷
臺北市京町一丁目
折井寫眞館
電話四七三二番

麗人荘 (169)

(禁上演上映)

竹田敏彦作
伊勢良夫畫

異犯人 (四)

翠子のことを訊かれたので、章子は、はつとして返答に窮した。

どういふ風に、事情を説明すればいいだらう——思はず、呼吸を呑んだ章子の傍から、緋紗子も母の苦衷を思ひやるやうに、ハラハラした眼で母を見た。

「実は、そのことにつきまして、いろ〳〵御相談がございますのですが……」

章子は、言ひ難さうに、狼狽氣味の眼を伏せた。敏感な朝倉は、章子の心に何かを讀み取つたやうに

「いや、それでは、お家へ行つてゆつくり聞かせてもらひませう……しかし、こんな愉快な日は、長い人間の生涯にとつても、さう度度はないでせう。はつはは」

殊更明朗を粧して、心から愉しさうに、また相手の心を引き立てるやうに、腹から笑声を立てた。その記念慶祝の日に、警察の留置場に明暮れしてゐる翠子のことを聞かせていいだらうか——翠子の愁ひは深くなりまさるばかりだつた。

「この頃は、季節柄、お宿の方も忙しいんでせう」

「はい……何と申しましてもこの辺では、夏場が書入れでございますから……」

「さうでせう……全く、いい景色ですね……日本の景色だけは、何処を歩いても忘れられませんよ」

朝倉は、いかにも満足さうに、暮れゆく車窓の眺めに眼を放つた。

朝倉の部屋は、海を見晴らす二階の端の間を選んだ。入浴後、浴衣にくつろいだ朝倉は、久し振りの疊の上で、日本の海を眺めながら、半生をかけた愛人の章子と一緒に、夕飯の卓を圍んだ。そこには勿論緋紗子も同席した。

夏の宵月が、波に煌めいて、銀盤のやうな海の彼方に、伊豆の山山が夢のやうな影を煙らせ、処々に漁火の光が、情趣をたたへて明滅してゐた。

「実にいい……」

朝倉は、食事を済ませると、心から恍惚として闌干の彼方を見やつた。ああ、この席に翠子さへゐてくれたら——章子が、思はず心に嘆じた時、

「時に、翠子さんの話ですが、お宅にも見えないやうだが、何か心配ことでも起つたのですか」

朝倉が、訊ねた。

「実は……」

章子も、もう覚悟した。

「お帰り早々、こんなお話をお耳に入れて、どんなに御気分を毀すかと思ひますと……私、穴へでも入りたいくらゐでございますが……」

此身の不運を愍しむ章子は、いつしか声も濕つてきた。朝倉は、不審に眉をひそめたが、

「いや、何んなことでも聞かせてもらひませう……私はもう緋紗子さんも、翠子さんも、実の娘のつもりで帰つてきたんですから、何も御遠慮なさることはありませんよ」

「済みません……それほど思召しくださるあなたさまに、何といふお恥かしい、申訳ないことでございますが、実は……」

章子は、かねて用意しておいた例の夕刊を、袂の中から取出した。

「どうぞ、ごらんくださいまし……」

恥かしさうに朝倉に示した。朝倉は默つて手にとつて、不安の色で記事の上に眼を走らせた。

章子と緋紗子は、同じ思ひに、二つの瞳を凝らせながら、讀み進む朝倉の表情の変化に、針のやうな注意ぶかい視線を集めてゐた。

兎の天然記念物

世界的珍種たる奄美大島の黑兎

理學博士　鏑木外岐雄

白兎は昔から月の精として齢千歳に及ぶといはれ、唐の時代には瑞物として珍重がられたものであるが、我国でも兎の肉は徳川時代には元旦の吉例として吸物にせられたさうである、山野に棲む普通の野兎には学者によつて内地に二種、朝鮮に二種、又台湾に一種を區別してゐるが、琉球列島の奄美大島と徳之島とに特産のものは奄美の黑兎と呼び、天然記念物に指定せられてゐるほどの世界的珍種である

×

この黑兎は野兎の上顎の左右兩側に六本の臼歯があるのに五本しかもたないといふので、その意味を含めて「ペンタラグス」といふ屬名までつけられたものである、処が個體により左側が五本で右側が六本の場合もあれば、左側が六本で右側が五本の場合もあり、又野兎と同数の場合もある、體は腹面が稍淡いが背面は黑味勝ちで、焦茶色の軟い毛の間に黑光りの長い剛毛を混生してゐる、中には稍色の褪せたものもあつて、島民は濃淡二種類の色合のものがあるといつてゐる、耳は普通の野兎に比べて著しく小さくて頭骨よりも短い、尾は極めて短く、後脚も前脚に較べて野兎ほど發達してゐない、爪は目立つて長く足の毛から現はれて居り、色々の点に於て普通の野兎とは著しく違ふ

×

黑兎は深山の奥深い谿谷にある岩穴や樹の洞穴内に巣喰つて普通二、三頭の仔を産むが、晝間は巣の内に潜み、夜間に活動して草木棲む洞穴内のハブに嚙まれて死んだことがあるので、大島では昔から屢々黑兎とハブとが同棲して居ると傳へられてゐるが、古老のうちにはハブは寒がり屋で、冬は黑兎に暖めて貰ふんだと説明してゐるものもある、殊に宇検村に傳はる俗説に「昔ハブが美青年に化けて島の王妃にいたづらをしたので王様は重臣とハブ退治を謀つたが黑兎が逸早くそれを知つてハブに告げたので危くハブの命が助かつた、併し兎はその罰で耳は半分に切られ、家を追はれて遂にハブの洞穴に同棲するやうになつた」といふのがあるから面白い

×

この兎狩りは罠に依る場合もあるが、巣穴を燻べたり、或は犬を使つて追ひ出して撲殺したり、又生捕つたりしたさうで、黑兎の毛皮は鞴の材料にされたり、又肉は肺病や婦人病の好薬といつて利用されたと傳へられる

おや何か聞える

ラヂオ

朝

【七・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、朝の音樂(レコード)
【七・二〇】朝の修養(東京)倫理御進講草案抄錄(三)…猪狩又藏
【八・〇〇】ニュース
【一〇・〇〇】武運長久祈願(東京)
【一一・〇〇】肉豚取引相場(各局)
【一一・二〇】臨時官廳ニュース

晝

【一一・五九】正午の時報(東京)公示事項(各局)局報(各局)午後の放送番組發表(各局)
【〇・一〇】晝間娛樂時間(レコード)
【〇・四〇】ニュース
【一・一〇】臺灣正米相場
【一・四〇】ラヂオ體操
【二・〇〇】ニュース
【三・三〇】臨時官廳ニュース
【五・三〇】ニュース

夜

【六・〇〇】子供の時間(大阪)お話と音樂はくらのお正月…オハナシ・クラブ
【六・二〇】子供の新聞(東京)
【六・二五】趣味講演(東京)
【六・五五】カレント・トピックス(東京)
【七・〇〇】子供の時間(臺南)童話劇 部屋の東(吉村敏作)…臺南放送兒童劇研究會
【七・二〇】ニュース
【七・三〇】國民歌謠(東京)國に誓ふ(野口米次郎作詞・信時潔作曲)…合唱東京シンフオニック・コーラス、伴奏東京放送管絃樂團、指揮池讓
【七・四〇】講演(東京)
【八・〇〇】室内樂(東京)ブランデルブルグ協奏曲第五番、二長調(バツハ作曲)…東京弦樂團
【八・三〇】講演(大阪)木村の塔 忍袋…[illegible]
【九・〇五】詩吟(東京)木村岳風 一、述懐 二、大楠公 三、龜山登中作 四、易水送別
【九・二〇】國民歌謠(東京)明け行く島(相馬御風作詞・下總皖一、杵屋佐吉、中能島欣一作曲)…唄 岸上喜美、箏 中能島欣一、二三味線 杵屋佐吉、杵屋佐助、小鼓 福原百之助、笛 中村叔子、合唱 ブラームス・コール、管絃樂 東京放送管絃樂團、指揮 篠原正雄
【九・三九】九・四〇時報(東京)
【九・四一】特別講演(臺北)時局と自治振興…臺灣總督府内務局長 山縣三郎
【一〇・〇〇】福建語ニュース
【一〇・二〇】放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース(各局)公示事項(各局)局報(各局)明日の放送番組發表(各局)
【一一・〇五】英語ニュース
【一一・二〇】北京語ニュース
【一一・三五】廣東語ニュース
【一一・五〇】馬來語ニュース
【〇・〇五】國語ニュース

東亞協同體への新しき道!(上)

藤澤親雄

東亞協同體への道は東洋精神文化のルネツサンスを以て始まらねばならない。武力發動も政治機構も經濟開發も純正なる指導に導かれてこそ十全的な效果を發揮し得るものである。現在東亞協同體の建設や、東亞新秩序の再建を論ずる人々は概して日本及東洋の悠久なる傳統的文化に關する深き素養もなければ、又之に對する眞剣な反省も行はず、徒に西歐的政治機構の產物たるデモクラシー的國際法概念を以て立論の根據としてゐる。例へば國際聯盟至上の所謂集團保證主義を東亞大陸に其儘適用して東亞聯盟を組設すべしと説くが如きである。殊に東大諸教授の東亞協同體論に於てはこの傾向が顯著である。併し問題は斯の如く平面的且つ靜態的ではない。殊も此處の悲劇的事變を解決する爲めには東亞を支配し來れる近代西歐自由主義文明を克服して東亞諸民族を解放すると共に、更に進んでは世界人類に對し新しき文化原理を與へなければならないのである。西洋人の謂ふ「光は東より」は單なる合言葉ではない。

×

本來西歐の近世自由主義文明は極端なる禁欲主義を強制せる中世的世界觀に對する激烈なる反動として發生したるものである。其の結果としてモダーニズムは人間の所謂「知性」を餘りにも過重するものである。故に人間の生活は情操と意志と知識とが渾然と綜合せられてゐる其の本來の全體性を喪失し、生命的なるものから次第に遠ざかり、分析末梢的方向にのみひたぶるに走つて行つた。從つて人間は全體人から部分人に顚落し知性が人間から遊離して一種の自動的運動を起すに至つた。斯くの如くして知識の精密なる體系としての科學が發達し、更に科學は機械を發明して從來の生產様式に一大革命をもたらしたのである。夫が結局資本主義的經濟組織を生み出した。資本は恰も人間生活そのものに關係なく勝手氣儘に跳離し却つて人間を支配し命令するが如き奇怪なる現象を誕生せしめた。かくて機械機構が人間の支配者となつた。

×

人間は最早や萬物の靈長ではなく、無目的な「進步」に狂奔する物質文明に引きずられて其の精神的自立性を失はんとする。之が所謂「價値の轉倒」であり、人間精神の物質界への顚落でもある。固より我々は徒に精神のみを高揚して物質を輕視するものではない。我々は所謂肉のみを重んずる近世主義に抗弁すると共に又所謂靈のみを過大視する中世主義にも反對せざるを得ない。即ち我々の深く念願する處は靈肉が不可分に渾然と融合し、無限の變化運動の中に自ら不動の中心が直感せられる創造的生命文化を復興し、之を全面的に躍動せしめることである。人間は其の最も素直な存在のありかたに於ては自己を遠心的に發展膨脹せしめんと欲すると共に更に再び生命の源泉に收斂還元せんとする求心的傾向を有するものである。

×

此の生命的リズムが何等の凝滯はなく、交替して行く場合に於て人間生活は明朗となり、不斷の創

である。此處に西歐文明の危機が醸成せられた。今や人間は是迄不當に虐げられて來た自己の精神的自主性を取戻さねばならぬ。科學と經濟とを人間の眞の幸福の爲に奉仕せしめねばならぬ。固より近代主義を[illegible]した我々は、求心的な唯心文化のみを認めて所謂物質的科學文化を拒否するものではない。我々の要請する處は近世主義を超越し、物心を内に含みつつ何一層高次段階に於て之を綜合止揚する生命全體主義的文化の創造である。即ち自由主義が齎した甚だしき分裂と對立とを綜合すべき權威の中心を確立し、之に依つて全個一體の力強き調和的創造生活が始まらねばならぬ。政治の優位性が經濟の優位性に取つて替らねばならぬと云ふのはこの意味である。

×

具體的に云へば强烈なる綜合調和力を體現する哲人政治家が原動力的樞軸となつて、行き過ぎた人間の遠心的傾向を思ひ切つて求心的方向へ轉廻せしめ、空虚なる形式を實質的なる内容に依て充足せしめなければならない。實に、政治は精神的なるものと物質的なるものとを結付くる媒介者である。天意を地上に敷くとは此の事である。斯くして當然最大の利潤のみを追及する資本主義經濟は各人の精々發展を保證し得るが如き全體主義的經濟に其地位を讓るべきである。然しそれは獨裁たる個人の企業的創意と活動とを拒否する共產主義的獨裁統制經濟とは本質を異にするものである。むしろ凡ての個人の創造的な經濟活動が全面的に發揮せられるが爲に硬化せる資本主義的機構が是正せられねばならないのである。

×

此處に東洋精神文化ルネッサンスの新しき意義が認識される。それは東亞新秩序建設の指導原理を提供すると同時に、亦世界人類の翹望する新文化創造に力強き寄與を爲すべきものである。本來東洋の傳統的精神文化は西歐の哲學者が好んで説くが如き所謂理想主義的唯心文化に非ずして、實に物心融合の生命文化である。新民會中央指導部長の繆斌氏が力説するが如く、日支兩國に共通なる精神文化は日に新にして亦新なる生成發展の常恒の生命文化である。易に於て「天行健なり、君子自彊息まず」とあるが、それは大宇宙が不斷に發展進化するが如く小宇宙たる人間も亦舊汚を去つて絶えず新陳代謝すべきことを説いたものである。易は道を「一とたび陰となり一とたび陽となる之を道と謂ふ」と定義してゐる。元來道は大宇宙の物理學的原理であつて素直なる心持の人間が容易に直覺し得るものである。例へば晝夜が交替し寒暑が往來し春夏秋冬が循環するのが一陰一陽である。道と云ふ文字のしんにようも進展する一陽と歸入する一陰の宇宙生命的リズムを表現したものであり、[illegible]の生きた姿である。首は[illegible]宇宙の循る人體の最も重要なる部分である處から一轉して深妙なる創造力を意味するのである。故に道と云ふ文字の構造が直接に一陰一陽を渾然なく循環せしめて宇宙の創造生活を行ひつつある神秘的な宇宙經綸生活を象徴して居る。

然るに東洋人の世界觀に於ては人間は自己の小生命を宇宙の大生命に由來せしむるものである。實際人間は親を通じ祖先を通じて自己の生命を遡つて行けば、結局宇宙絶對生命の淵源に還元せざるを得ない。これが天道であり惟神である。易に於て「陰陽測られず之を神と謂ふ」と述べてゐる。神は伸に通ずるの意味であり、萬物を伸長せしめる宇宙生命力そのものを云ふのである。

新年の歌

柳原燁子

もろこしもやまとも一つかちどきのとよみの中に年あけにけり

○

大なるこの日やがてくる東亞の空にあまねき御稜威を

○

千早振る神代もきかぬ光かな新秩序の東亞のそらに

○

日の丸のみ旗門辺にかかげつつ命ささげし益良夫おもふ

○

戰する方にぞ手をば合せけり元旦のいみじき朝の色

○

元朝やいくさする身はいかばかり故郷をおもふ夢路くみながら

○

大君をたのみまつりて朗やかにみ國の力いとど強しも

○

次々に吾子らの顔を見てあるに[illegible]初春

○

年あけて十八といふに吾子ながらよりつきがたくなりぬ男の子は

○

かへりみて忘れぬ年となりて生きの命の不思議さ思ふ

謹祝皇軍大捷新春

割烹　松竹
臺北市西門町二ノ四
電話三〇七三番

神戶精肉直移入
田伍作牛肉店
臺北市西門市場
電話場内二七番

御料理　有馬屋
本店　京町四
支店　川端町
電話二七六七番
電話三四七六番

郵電　君香食堂
電話四七九七番

食道樂　とゝ山
杉本
臺北市新起町一丁目
電話六〇八五番

蒲燒　柳川　川忠
臺北市京町二丁目郡通り
電話二八二〇・五〇九五番

本年も相變らず御引立を願ひます
メトロポール
臺北市末廣町二丁目
電話五〇一二番

割烹　卯乃花
臺北市川端町
電話二八一五番

季節料理御注文に應じます
會席御料理　竹巴
元園町川岸第二水門東
電話五一三五番
◉新年宴會は特に勉強

開業以來意外の御引立をいただき難有御禮申上げます
今後尚一層の御ヒーキをお願いたします
かき船　千鳥
臺北市萬華河畔
電話七〇參〇番

蒲燒よせ鍋　天ぷら御料理　中惣（表町）
臺北市西門町二丁目
電話二八六八番

御料理　江戸長
電話三二九八番

巴自動車
臺北市大和町二丁目
電話貳八四五番・貳八四六番

割烹　竹の家
臺北市大和町二丁目
電話貳參六四番・貳參參八番

草山溫泉
御旅館　巴旅館
電話六番

明けましてお目出度うございます本年も相變りませず御贔屓の程幾重にも御願致します
●新年の御宴會其他大小の御宴會は特に勉強御相談に應じますれば倍舊の御用命を……
◉出前は御電話次第迅速にお屆け致します
◉階下の食堂も時代に鑑み凡て大衆本位とし安値を以て御便宜を計りますれば何卒御來店をお願ひ致します
御料理・壽し　すき燒・よせ鍋　まねき
臺北市大和町一
電話七〇壹壹番

明けましてお目出度うございます、昨年中は一方ならぬ御愛顧を戴きまして誠に難有御禮申上げます、本年も相變りませず倍舊の御愛顧御引立てをお願致します
家庭食堂　小安
臺北市末廣町
電話[illegible]番

本年も相變りませず倍舊の御引立をお願ひ致します
かき船　いち山
臺北市萬華河畔
電話貳貳四九番

元祖　みつ豆　松月
榮町一丁目
電話二九五一番

株式會社　大稻埕檢番
電話四八九八番

本年も一層御引立をお願ひ致します
サロンOK
臺北市太平町三丁目
電話四九九貳番

臺灣料理　江山樓
臺北市日新町二丁目
電話參九五五・五壹六參番

御料理　日本亭
臺北市濱町一丁目
電話長二二七六・長四一一〇番

御料理　梅屋敷
臺北市北門町一九番地
電話二三九六番・四七四五番・長二七九六番

臺北檢番
臺北市新起町一丁目
電話二三〇六・三三二一・三九三番

萬華貸座敷組合
電話二一六三番

北投檢番
北投料理屋組合
北投旅館組合

北投溫泉場
公醫　太田醫院
太田盛三
電話壹〇參番

北投庄役場
庄長　平山元助
助役　陳清地
會計役　林錦標
外職員一同

保證責任　北投信用購買利用組合
電話壹四壹番

本年も相變らず倍舊の御引立を御願ひ致します
御料理旅館　北投溫泉　蓬萊閣別館
電話參〇番

北投溫泉
御料理御旅館　富乃家
電話北投壹參貳番

北投溫泉
御料理御旅館　沂水園
電話參九番

明けましてお目出度う、昨年中は開業日淺きにも係らず絶大なる御愛顧を辱し難有御禮申上げます、本年も相變りませず倍舊の御引立てをお願ひ致します
新年の御宴會、家族團欒其他大小の御宴會は如何樣にも御相談勉強致しますれば御用命下さいます樣重ねてお願ひ致します
割烹御旅館　初春
北投溫泉
電話壹五四番

[illegible]
臺灣料理溫泉旅館　新泉閣ホテル
代表者　郭紅英
新北投驛前元新泉閣跡
電話貳六番・六八番

北投溫泉
御旅館御料理　花月
電話壹參〇・壹參七番

北投　友鶴
電話壹〇六番

萬華　友鶴
電話貳九〇貳番

北投溫泉
御料理御旅館　桔梗屋
電話壹五番

旅館割烹食道樂
一目千兩別天地
北投溫泉　新高
電話壹壹・四貳・八壹

[illegible]皇紀二五九九年[illegible]

謹祝皇軍大捷新春

公證人 大里武八郎
役場 臺北市京町三ノ一六 電話五八七九番
自宅 東門町一六二、文化村二條 電話四〇五〇番

臺北市大和町四丁目
松井繁太郎

臺北鐵道株式會社
臺北市新富町五丁目五〇
電話二一九八番

樺山驛運送業組合

臺北市藥業組合
事務所 臺北市本町一丁目六二番地
電話四九七〇番

臺北市北門町七番地
植松材木店
電話三七二・二八四〇番

汽機、汽罐、製糖機械
製茶機械、鐵道用品
ポイント、クロッシング
鐵骨構架、一般鑄造
設計、製作、据付
販賣及附帶工事
一般電氣機械架設
器具ノ修理販賣
合資會社 小高鐵工所
臺北市建成町四丁目一、二番地
電話長四七八八番
振替臺灣二五二二番

羅紗・絹布・麻布・綿布・スフ
卸商
株式會社 松本商行
臺北市京町二丁目三〇番地
電話四〇六四・六四五四番
振替臺灣一七〇〇番
松本拓殖農場（臺東廳新港郡都蘭）

臺灣石鹼合資會社
臺北市綠町四丁目
井上權七

愛國婦人會臺灣本部
臺北市表町一丁目五拾四番地
電話二七八四番

日本赤十字社臺灣支部

昭和商行
相馬喜多郎
臺北市大正町三ノ二三
電話五六八二番

大歲食料品店
新起町貳丁目
大歲德太郎
電話貳六〇參番

和洋紙文房具卸商
小川紙商店
臺北市本町貳丁目參參番地
電話二三八七番
振替臺灣二〇九〇番

營業種目
醫療器械
理化學器械
細菌學器械
X光線器械
光學器械
精密測定器
硝子器具
醫療及工業藥品
分析用化學藥品
山田商店臺北出張所
臺北市本町貳丁目四拾參番地
電話五七〇八番
電略（ヤ）又ハ（ヤマ）
振替口座臺南三二〇六番
本店 臺南市大宮町一丁目十二番地

株式會社 島津製作所臺北出張所
臺北市本町二丁目一番地
電話長六〇四〇・五三六五番
振替臺灣四九五〇番
本店 京都市河原町二條南

臺北市本町參丁目
矢野果物店
電話五貳壹參番

純良醬油
登錄商標
日本醬油株式會社
臺北市馬場町一一八番地
電話參六參六、振替貳五八參

印刷インキ
印刷・製本・紙器
諸機械竝ニ材料
櫻井製星名刺
龍印印刷用インキ製造元
川村インキ臺北出張所
臺北市本町三丁目一〇番地
電話三五三三番

臺北市京町四丁目
東來商行
電話二九九四・三五九一番

活版 石版 凸版 木版 寫眞版
印刷 盛文社
臺北市八甲町二丁目六番地
電話二八七九番

オフセット・石版各種印刷
ワタヌキ印刷所
臺北市榮町一丁目（新公園前）
電話三八〇五番

臺北市大和町壹丁目
串本金次郎商店
電話參參四四番

臺北印刻業組合

臺北市壽町參丁目八番地
有限責任 興財信用組合
電話四〇壹七番

臺北市千歲町參丁目四拾壹番地
臺灣酸素合名會社
電話（長）二七六二・二〇八一番

臺北南人力車營業組合
電話參四〇參番

臺灣臺北市表町壹丁目參拾貳番地
株式會社三共臺灣出張所

臺北市新起町一ノ二三番地
食料品、諸雜貨
飲料水、酒煙草
藤山商店
電話四七〇九番

本年も相變らず倍舊の御引立をお願ひ致します
臺北市京町二丁目
谷野文具店
電話參七六四番

海產物 紅茶 貿易商
臺北市宮前町壹八六番地
中野十郎 紅茶再製工場
電話長四九五〇番
電話七七九九番
振替臺灣參七壹貳番

臺北市本町二ノ六
黑板工務所
電話參貳七〇番
小森忠一

臺北市新起町一ノ三
文明精米所
電話參〇七七番
店主 張有用

茶問屋
臺北市新起町二丁目角
富貴園茶舖
電話貳六七六番

臺北市宮前町
合資會社 日光商會
電話參五五貳番
代表者 林添福

チルト 車輪
諸器具製作
臺北市濱町貳丁目
森山木工所
電話五貳六六番

明けましてお目出度う……本年も相變りませず、倍舊の御引立を
臺北市新富町四丁目
相澤製綿所
電話七九七番

ブリキ細工業
臺北市本町貳丁目六拾四番地
河本猛商店
電話四六七參番

全島各種寫眞館附屬品小型寫活動寫眞機
ナンバーワン
臺北市本町二ノ五六
岡田修理專門所
呼出電話九〇〇五番

菓子原料
各種製粉
臺北市老松町二ノ二三
渡邊製粉所
電話貳參九五番

臺北市末廣町壹丁目
持永紙店
電話五八八貳番

お茶の御用は……
西門市場內
山本園茶舖
電話四四貳六番

糸組紐頭巾
內地綿布加工品
和洋雜貨
御小賣商
臺北市御成町壹丁目拾九番地
三村商店
電話四壹參五番

臺北市濱町壹ノ壹
濱町アパート
電話參八壹貳番

本年も不相變倍舊の御引立をお願ひ致します
臺北市兒玉町三ノ一
電話貳、五六壹番
張文明本店
店主 張有林

本年も相變らず、御引立をお願致します。
カフエー大千
臺北市新富町一ノ八七、八九
電話四〇一八番

公賣號網發賣元コンマンダ號臺灣配給所
富士覇王號代理店
進輪自轉車商店
臺北市太平町二
電話四貳六九番

吳服商
臺北市太平町三丁目
張亦泰商行
電話四參六九番

臺北市太平町一 電話九八壹番
鄭榮發洋紙店
支店 臺中市錦町三ノ七 電話壹〇三六番

營業種目
自家用人力車
竝附屬品
各種タイヤ
及チューブ
人力車
臺北市建成町四九五（雙連驛前）
呼出電話四〇九壹番
王捷發商店
王成

臺北州臺北市下奎府町一ノ二四三
有限責任 龍江信用組合
電話二貳壹貳番、參六五壹番

ハドソン自轉車
テラプレーン自動車
フエデラル貨物車
輸入元 臺北市
廣合洋行

明けましてお目出度う、本年も相變らず倍舊の御引立てをお願ひ致します。
御旅館 大世界ホテル
臺北市太平町三
電話二八〇參六番

脫脂綿製造
臺北市新起町參ノ貳拾壹番地
鈴木猪三郎商店
電話七貳八九番

履物問屋
臺北市上奎府町貳ノ貳四
田島保五郎商店
電話四八四四番

土木建築請負、有價證券賣買、金融業
七福商事合名會社
臺北市若竹町二
電話二八貳參番

臺北
北理髮營業組合

天幕シート
臺北市京町三ノ一
美坐商行
美坐時義
電話六壹六壹番

臺北市本町三丁目一番地
大東電氣商會
德成義和

生花 造花
臺北市西門町一ノ一五
花源
電話參四五八番

ラヂオ機械
臺北市本町四丁目
中川章輔商會
電話貳四六番

臺北市本町二ノ四五
南國自轉車商店
電話貳八壹六番
陳春地

齒科器械竝材料藥品
臺北市末廣町一丁目一番地
商 下野盛豐堂
電話貳九〇九番 振替貳九五〇番

キング香
發賣本舖
臺北市新起町一ノ一
福本作次商店
電話貳五壹四番

表具材料製造販賣
臺北市本町一ノ二四
神島兼吉
電話四貳〇番

表具師
臺北市末廣町二ノ一
高見太陽堂

臺北市本町郵通
小野刀劍店
小野音雄

製帽專門
臺北市本町一丁目三十番地
龜田帽子店
電話參八五參番
振替九八九番

網目銅版
亞鉛凸版
臺北市老松町一丁目四番地
宮本製版所

臺北市京町一丁目二十番地
次高書店
電話參九貳六番・振替臺灣參七七壹番

時計 貴金屬 眼鏡
商
臺北市新起町一丁目
祖父江商店
電話六參八參番

黑板と校具
臺北市新起町二丁目
山下塗板商行
電話貳七壹四番

ヒコウ靴元
製造發賣
臺北市若竹町一ノ二
ヒコウ商會
電話五五七番

和洋帳簿
雜誌製本
臺北帝國大學特定製本
王盛製本所
臺北市本町三ノ一〇
電話五壹六八番

眼鏡專門
臺北市京町貳丁目
久松メガネ店

德丸貞二

和洋諸紙 文房具小間物 帳簿 活版石版印刷
臺北市京町二丁目二十三番地
江里口德市商店
電話參四七番

臺北市堀江町一三三
東洋コンクリート株式會社
出張所 新竹、臺中、嘉義、臺南

臺北市大和町一丁目
福助足袋臺灣販賣株式會社

臺北市兒玉町三丁目三番地
有限責任 城南信用組合

オリエンタルペイント株式會社
臺北出張所
臺北市太平町一ノ三
電話四五四壹番

綿布商
臺北市太平町貳丁目八壹番地
分星加商行
電話參〇六〇番

臺北市表町貳ノ貳參
神戶組
電話貳貳貳五番

大阪商船株式會社

臺灣拓殖株式會社

本社 臺北市榮町三丁目一番地
帝國生命館內
代表電話七五壹壹番
宿直電話七五壹〇番

社長 加藤恭平

支店及出張所
臺中支店 臺中市榮町二丁目五番地
臺南支店 臺南市清水町一丁目四三番地
高雄支店 高雄市鹽埕町三丁目一番地
臺東出張所 臺東廳臺東街臺東北町一四番戶
花蓮港事務所 花蓮港街黑金通一番戶
東京支店 東京市丸ノ內二丁目十八番地岸本ビル

近海郵船株式會社

皇紀二千五百九十九年

譽れの軍夫
武勳を樹てて歸還
官民の盛大な出迎を受く

興亞の大聖戰に參加の光榮を担うて皇軍に随ひ中、南支各地の戰野に活躍し赫々の武勳を樹てた譽れの軍夫の一部は〇日朝晴れの歸還をなした、驛頭軍司令官代理大津參謀長、田端交通局長以下各部局長、藤田知事等主なる官民歸軍、愛婦、國婦會員および驛前堵列の官衙、會社、學校等各團體の盛大な出迎へを受け、神社參拜の後直ちに部隊營庭における解隊式に臨み部隊長より一場の訓示を受けた後各々父母、兄弟、妻子等家族に迎へられて懐しの我が家に歸つた

歡喜に明けた
元旦帝都の人出
神社佛閣へ三百萬人

【東京三日發同盟】戰捷の春興亞の年昭和十四年は濛々しく歡喜に明けた、輝き亙りながら元旦の街々は心からなる祝賀氣分の人々で賑つた、除夜の鐘を街に聞いて人の雪崩は宮城前を始め神社へ寺へと押し寄せ正午には推定百二、三十万の人出といふ激しさ、就中去年からの傾向として宮城二重橋前、明治神宮、靖國神社への遙拜參拜の數は著しく增加して明治神宮表參道の參拜者は正午までの降車客十五万六千六百二十五名、乘車客十三万千餘人、各參道からの參拜者を合すれば推定優に三十万人を突破するといふ賑ひ、驛の陸橋もしまひには危險とあつて線路を横切つて大衆を改札口へ送る騒ぎ、靖國神社も午前二時といふに早くも身動きもならぬ人の波、ここは宮城二重橋前廣場で皇居遙拜を行つた人々が御濠端沿ひに九段へ向け長蛇の列を為し特に近縣より集つた素朴な地方民の參拜者の多いのが人目を惹いた、人に明け人に暮れた元日帝都の神社佛閣への人出合計推定數は三百万人を突破したことであらう

建功神社の元始祭

建功神社における三日の元始祭は齋藤下に相嚴しく午前九時より臺北工長、野谷北一師校長、日下台北州理事以下八十餘名參列の下に嚴肅盛儀に執行同四十分閉式したが市民の參拜が多かつた

○○神社に參拜した歸還軍夫　總督府許可濟

安堵し切つた空氣
戰爭の匂ひ何處
廣東は復興へ急ピッチ

【廣東にて濱中本社特派員】治安維持會の成立慶祝大會が終つてから廣東の市街は更に物凄い急ピッチを以て復興へ復興へと突進し出した、これは民心の安定を物語るもので遠く海外から近くは奥地から平和郷廣東を聞きつたへて帰り來るものの數は日毎に增加し事變前の殷賑さに立ちかへるもこの狀態ではさ程遠い日の事ではないと考へられる、バンドに聳立する有名な十二層樓、愛群ホテルの主人も帰つて來て開業し中國戲院では映畫さへ始まつた、青年紳士、ハイヒールの女、道行く支那人の顔には安堵しきつた色が見えて占領後僅かに二月有餘、或る地區を除いては、いまでは戰爭の香さへ困難である、彭東原會長は第二回の記者團との共同會見に於て例の熱弁を振つて

私及び治安維持會は先づ民衆の信賴を得る事に努める信賴なき政治が果して何にならう、民衆の信賴を得るには先づ治安の回復を行ひ不安を除く、而して政策の徹底化を教育において支那民族性と相容れざる共產主義を排除し明朗なる東洋永遠の和平を築かせるのだ

と說いた、彭會長の言を俟たずとも新政權の萌芽としての治安維持會は着々とその陣容を整備し今後の飛躍に備へる御膳立てはすつかり整つて後は只點睛をつけるだけとなつた、大南支新政權確立の日も愈よ間近かとなつた、あらゆる機關もボツ〳〵と復活する、中山大學も近く日支親善や共產主義排除の論理を闡明する賑やかしき最高殿堂として日のめを見る事になるらしい、我が正義皇軍の毅然たる力あつてこそ復興の緒の速やかなるは勿論ながら、新生廣東の治安維持會はすこやかに生長しつつ戰はずして勝つの氣概に燃えてゐる、事實の前に百の宣傳も何程の事やあるかと彭東原氏は叫ぶのだ

多彩の船客を乘せ
大和丸が入港
關屋貴院議員も來臺

【基隆電話】戰勝第二年の春を迎へた郵船大和丸は三日午後二時半稀に見る快晴に惠まれた基隆港外に着いた、船客は森岡總務長官を始め貴族院議員關屋貞三郎、松方帝糖社長、市來內務省事務官、難波九大教授、右田東大名譽教授佐藤東大教授及び內務省警務課長、川井前知事引率の廣東及び臺灣の防空視察團の一行二十名がやつて來た外多士濟々で非常に賑はつた

關屋貴族院議員談　臺灣は之で六回目であるが二十年此方來た事がないから餘り顔が知らない、今回國民精神總動員の趣旨並に皇室に關する御事を御話する爲やつて來た、約十日間の豫定で全島の各都市を廻るつもりだが日程は督府で決めてゐる筈である、臺灣の官民諸君は非常に時局を認識し銃後の凡ゆる方面に眞劍に働いてゐるとの事を聞いて殊に死藏金活用運動及び本島人の皇民化運動は目覺ましいものだと聞いてゐる大事で眞に感謝に堪へない、現在の臺灣は二十年前の臺灣とは隨分變化してゐるからついでに各方面を視察するつもりだ

川井團長談　廣東の防空施設を視察するついでに臺灣にやつて來た團員は全國の各重要都市から集つたもので殆んど警察關係及び市の幹部ばかりです、先づ廣東へ行くのだが、約一週間內外滯在してから再び臺灣へやつて來るつもりで各都市の防空施設は勿論、銃後の努力の狀況をも視察して歸る

松方帝糖社長談　砂糖の值段も御承知の通り之から昂騰しない、だが今後は增產を計畫する事になつてゐる、未だ何等具體的には考へてゐない、最近は竹南その他大變良い成績を舉げたので一昨年に比し約十二パーセント半の增產を見た、消費の方も例年は先づ五パーセント宛增える、だが昨年は銃後における事業が活氣を呈したお蔭で急に十パーセントの增加を示してゐる、將來南支方面に進出するとの話は聞いてゐるが私の方ではただ何も考へてゐない、柑子園の工場も十二万米に試運轉してみるから今年は一千二百万袋以上出來ると思ふ

郷軍澎湖島分會の通常總會開かる

【馬公三日發】三日午前十一時から馬公街公會堂に於て在郷軍人會澎湖島分會第三回通常總會が下村分會長に依つて、原要港部司令官及び大妻要塞司令官、田中參謀長三浦聯合分會長その他臨席の下に開催された

渡部隊長逝く
關東軍司令部發表

【新京二日發同盟】關東軍司令部發表

渡久雄部隊長は病臥十二月二十八日突然に加答兒性肺炎を併發し加療中の所一月一日卒去せり

部內の米國通

【東京二日發同盟】卒去した渡部隊長は明治十八年一月東京に生れ同三十八年四月步兵少尉に任官、士官學校は十七期、陸大卒業後各要職を經て昭和十三年七月現職に任命されて今日に至つたが同部隊長は中佐時代米國大使館附武官として長く米國に在り部內の米國通として重きをなしてゐた

きのふ出發

ペタルを踏んで
臺北高雄間を走破
臺北州聯合青年團の快擧

皇軍武運長久、長期建設祈願並に銃後青年の心身鍛錬の目的で台北州聯合青年團が計畫した青年團員心身鍛錬自轉車行進の壯擧は豫定の如く既述の盛況裡として輝く新春三日決行された、この日台北高雄間縦貫コースの甲班參加者二十一名及び台北州下一郡の乙班參加者百餘名は午前七時五十分揃ひの團服に「皇軍武運長久、長期建設祈願」と赤色で書き記した襷も勇ましく台灣神社社前に集合し神社參拜、聯合團長代理立川教育課長より一場の訓示を受けた後同八時十分同課長、佐々木社會教育主事等關係者の激勵の言葉に送られ勇躍鈴を響かせつつ爽快とペタルを踏んで甲班は縦貫道路を南下、沿道の各神社に參拜し、皇軍の武運長久と長期建設祈願をしつつ同夜通霄に宿泊したが第二日の四日は嘉義泊り、第三日の五日は高雄まで行進の事になつてゐる、一方乙班は士林、北投、淡水、三芝、富貴角、金山、基隆、汐止を結ぶコースを行進各神社に參拜をなし夕刻台北に解散した

臺中市尹から感謝電報
關係方面へ

【臺中電話】懸案の梧棲築港も愈よ軌道に乘り明年度督府豫算に初年度經費二百万円の計上を見るに至つたので松岡知事初め州下官民の熱誠はその絶頂に達した右に付き原田臺中市尹は三日午後三時より市民館に市議十四氏の參集を求め總督、長官、大藏、拓務兩大臣初め右實現成に付き盡力せる各關係方面宛市議並に臺中市尹の名を以つて感謝電報を打つべく協議一致決定した後一同おでんで祝杯を擧げ梧棲築港の前途を祝し臺中市發展策を協議し午後五時頃散會次いで一同松岡知事を官邸に訪問、感謝の辭を述べる所があつた

嘉農及び北工
威力を發揮して勝つ
全島中等野球二次戰

【嘉義電話】全島中等學校選拔野球大會第二次戰は三日午後一時より嘉義公園球場にて不戰勝の花蓮港中對嘉農戰が開始された

球審瀧谷、壘審大川、高木、與治四氏審判のもとに花中先攻で一回二點を先取したが嘉農は四回二點を返し五回死四球と長打の連續で一擧十一點をあげ試合を決定せしめ傳統的威力を發揮し十四A對一で大勝

引き續き北工對北商戰は球審大川、壘審與治、上松、瀧谷、四氏審判のもとに北工先攻で開始北工は八回一點、北商は三回二點、五回三點を上げ五A對一で白熱戰を終了した

花中對嘉農

△得點

嘉農	0	0	0	2	11	0	1	0	A
花中	1	0	0	0	0	0	0	0	0

1—14A

△バッテリー

花中　岩森—和田

嘉農　富士、濱口—馬越

北工對北商

△得點

北商	0	0	0	0	0	0	0	1	0
北工	0	0	2	0	3	0	0	0	A

5A—1

△バッテリー

北工　橋本—吉年田

北商　宮崎—南膜

日滿華親善書道展
臺灣關係の入選者

日滿華親善書道展は文部、外務、拓務省後援で滿洲國新京及び奉天敎育會館並に東京府美術館にて開催されたが各地共に盛況を以て終始し多大の好評を博した本島より出品の書道家入選者は次の通りである

（特選賞狀賞）張國珍、林傳貢、劉晴卿、李維垣、潘澤森、楊江波（入選）羊頭生（以下二十名）（新竹特選賞狀賞）鄭香圃（入選）張亞任、李秋山、林玉山

"來れ亞細亞へ"の
スローガンをかざし
東洋觀光會議
來る五月臺北で開催

【東京二日發同盟】「來れ亞細亞へ」のスローガンを翳して鐵道省國際觀光局が主體となつて全東洋諸國觀光關係者を網羅し昭和十年五月成立した東洋觀光會議は第一回創立大會を東京に開いたきり隔年毎に開く筈の大會も支那事變下のため第二回大會を延期してゐたが、既に皇軍の武威全支に遍く觀光宣傳も日、滿、支一體となつて全世界に呼びかけるべく明春五月頃を機として台北に於て第二回東洋觀光會議を開催することに內定した、この會議は亞細亞の優れた風光、文化、產業の對外宣傳、東洋觀光の統一連絡を目的とするもので、加盟國は日本をはじめ滿洲國、ヒリッピン、英領印度、佛領印度支那、海峽植民地、蘭領等の東洋諸國であり、第二回からは新支那の臨時、維新兩政府及び蒙疆自治聯盟の參加をも勸誘する筈でこれに濠洲をも加へて近く觀光局から正式に招聘狀を發送するとともに準備を進めることになつた

全島軟式庭球大會

【嘉義電話】台灣體育協會嘉義支部主催第十五回全島軟式庭球選手權大會は二日午前九時より嘉義市營コートに於て開催、島內各地より馳せ參じたスポーツマン一般選手權二十二組、中等學校二十六組、OB選手權十一組あり好のテニス日和に惠まれ練磨された妙技を振つて熱球を飛ばしファンをして手に汗を握る大接戰を展開、戰勝新春を飾る全島庭球界者一般選手權は張如軒（台北）鄭金木（員林）組が獲得、男子中等學校選手權は許鐵鑑、黃永瑞組（南二中）が握り、OB選手權は遂に澤田、西本組（嘉義）の手に落ち午後六時頃盛會裡に終了した、同戰績は次の如し

△一般選手權

準決勝（ロングゲーム）

鄭金木（員林）張如軒（臺北）4—2 劉瑞珍（臺北）李俊才（臺北）

張寶煌（高雄）吳文錢（高雄）5—3 石井（臺北）橋本（臺北）

決勝戰

鄭金木 張如軒 4—1 張寶煌 吳文錢

△男子中等學校選手權

準決勝（ショートゲーム）

許鐵鑑 黃永瑞（南二中）4—1 矢野 本（南師）

蘇戊均 蔡顯森（嘉農）4—1 張清輝 黃昌科（嘉中）

決勝戰

許鐵鑑 黃永瑞 4—1 蘇戊均 蔡顯森

△OB選手權（四十才以上）

準決勝

澤田（四六）西本（四六）4—2 張文貴（五六）李才寶（四一）

中田（四四）本田（四五）3—4 川上（四四）永（四七）

決勝

澤田（嘉義驛）西本（嘉義驛）4—1 川上（內務局）永（鐵道部）

美貌の人妻
淡水河に投身

三日午前九時頃台北市河合町一番地附近の淡水河畔に美貌な人妻の溺死體が浮き上つたのを發見し北署から高岡司法主任等が現場に急行檢視を遂げた結果同女は東京に邸宅を有する滿洲國の參議顧問（台灣人）方の乳母施沈氏尤娥（三〇）で數日前東京より歸台、音樂師の夫との間になせる十と七つになる二人の男の子を連れて再び上京し敎育せんとしたが夫とその母の猛烈な反對に遭ひ其他深刻な家庭の事情もありこの世をはかなんで死を決意し三日午前五時頃台北橋から淡水河に投身自殺したものらしい

けふの天氣

臺北地方　南西の和風曇後晴雨

北部地方　南西の和風曇後陰雨

東部地方　北の和風陰後曇

西部地方　北の和風陰後曇

南部地方　北の和風陰後曇

概況（二日）七七四粍の高氣壓は滿洲にあり南東に移動し七七六粍の低氣壓は蒙古方面にあり東に進む模様、本島の天候は一般に南乃至北東の和風陰、夜は曇であります

胃腸藥 イさやか 胃爽

●肉でも飯でも食べた物を全部消化吸收し胃の痛みを癒す ●飲めば腹がスーッとすきすぐ其の効果が判ります

脂肪、蛋白、澱粉の消化吸收と胃痛に

三都市交驩野球
第一日の戰績

【屏東電話】屏東市體協主催の高雄、屏東、台東三都市交驩野球大會は南部球界全ファンの期待裡に戰勝新春の勝頭を飾つて二日午後二時より屏東球場にて盛大に開催、三都選手の晴れの入場式に次いで二時四十分より高雄對屏東の第一回戰を高木市尹の始球式後高雄の先攻で開始されたが高雄團最初より攻勢に出て最後まで完全に屏東團を壓迫遂に十七對五で高雄大勝四時四十分閉戰第一日を終つた

兩團メンバー

高雄　田　川利來見勢田田
　　　內李北田高吉與寧益
　　　１２３４５６７８９
屏東　知田　松木多
　　　李伊山蘇永高木畠堤

高雄	2	0	3	4	0	2	1	5	0
屏東	0	1	2	0	0	0	1	1	0

5—17

審判（球）池松（壘）新原、諸澤、渡邊

內地風景畫展
原本虎雄氏の作品

北越が生んだ風景畫家原本虎雄氏が藝術同好者に招かれて來台、明朗淡麗した自然美を其の儘に盛つた內地風景畫作品五十餘點を篋田知事、河村本社長等の推薦の下に六、七、八の三日間台日講堂に陳列個人展を開く、同氏は槐樹展に四回、帝展にも四回入選、風景畫家として名を成した人、その作品も春色、紅葉、雪景色に至るまで明る多彩で台灣としては珍らしい洋畫展覽會となるであらう

東京名人競演會
昨夜から臺北公會堂で

台北を皮切りに各地で公演する東京名人競演會の豆千代、花柳壽滿、石井美笑子、佐々木章、リーガル千太、同万吉、波多野榮一、藤村梧朗、明石須磨子の一行は三日の大和丸で着台、自動車で午後二時四十分台北着關係方面に挨拶廻りをなし同六時半から公會堂で開演した、大物揃ひの事とて非常に人氣を呼び第一夜は盛況であつた

因みに四日五日は正午からと午後五時からの二回開演される筈である（寫眞は本社を訪れた一行）

谷口氏の送別會

【臺南電話】臺灣生活二十二年に及び今回退官の爲退臺した谷口前臺南市尹の送別會は三日正午鐵道ホテルに於て官民多數參列惜別の盃を交はし最後に互の健康を祝し一時散會した

なかだち

求職一件　一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
名　倍　額

廣東行女ボーイ　五名入用　臺北明石町二ノ一　野村商科學繪井

監視員　男、女若干名　至急本人來談　臺北明石町　商工會議所

御禮

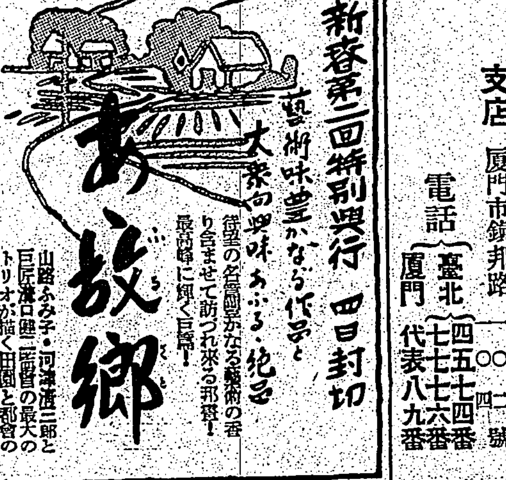
舊臘三十一日出發ノ際ハ歲末御多忙ノ處御見送リノ榮ヲ辱フシ御厚情ノ段奉謹謝候　乍略儀紙上ヲ以テ御禮申上候

一月四日　小林豐三郎　延子

盛進商行本店御主人御諒解の下に圓滿獨立以來此處に六星霜御客様各位の一方ならぬ御引立を蒙り感謝に堪へませぬ此の上は若年の身故尙一層の御引立御鞭撻の程偏に御願ひ申上げます

盛進商行茶舖主　東邦拓殖株式會社々長　中村敎市郎

本店　臺北市榮町二丁目三七番地
支店　厦門市鎮邦路一〇〇〇四二〇號
電話　臺北　四五七四番　七七六番　厦門　代表八九番



新春第二回特別興行　四日封切

藝術味豊かなる作品と大衆向興味あふるる絶品

あゝ故郷

待望の名畫愈々豊かなる藝術の香り合まで訪づれ來る邪氣！最高峰に輝く巨篇！

山路ふみ子・河津清三郎と巨匠溝口健二監督の最大のトリオが描く田園と都會の大交響樂！

講談社繪本の映畫化　宮本武藏　大谷日出雄　尾上榮五郎　甲斐世津子　主演

大臺毎日ニュース　パテー

芳乃館

大豪華陣　東京名人競演會

浪曲　浪界の飛將・最高峰 コロンビア專屬　東家三樂
漫談　關西第一回地方廻り　波多野榮一と其一黨
洋舞　日活スター 新進流行歌手 コロンビア專屬　石井美笑子
獨唱　佐々木章
新舞踊　舞踊界の明星　花柳壽滿
漫才　漫才界の權威 コロンビア專屬　オリーガル　千太　万吉
漫談と歌謠　御馴染の再來　藤村梧朗　歌謠曲界の花形 コロンビア專屬　明石須磨子
歌謠曲　豆千代　アッコーデオン　岡本豐久

四・五兩日正午開場（晝夜二回）

於臺北市公會堂　前賣あり割引

次男孚儀病氣の爲臺南醫院に入院加療中の處三日午前七時十分死去致候間右御通知に代へ謹告仕候

追而四日午後四時臺南市[illegible]寺に於て告別式相營申候

昭和十四年一月四日

父　押見仁
親戚總代　押見保太郎

父（社團法人）臺灣建築會主事本田祐太郎儀豫而帝大附屬病院ニ入院加療中ノ處養生不相叶去ル十二月三十日午前八時二十分遂ニ永眠致候間此段生前辱知諸賢ニ御通知ニ代ヘ謹告仕候

[illegible]

昭和十四年一月四日

男　本田基彥
親戚總代　本田祐治　横山貞助　八板志賀助　伊藤知十郎
友人總代　吉越隆一　白倉好夫　西田力松　古川松次郎
社團法人臺灣建築會會長　井手薰
同副會長　今村完道

正六位勳六等　衛藤壽吉儀病氣の爲め突然一月三日午前三時自宅に於て死去致候に付此段生前辱知諸賢に謹告仕候也

追而告別式は[illegible]新竹[illegible]寺に於て執行可仕候

昭和十四年一月四日　新竹市西門町一ノ一七

男　衛藤侃兒
妻　靜
親戚總代　島崎尙一　及部伍市
友人總代　田端幸三郎　今川淵　赤堀鐵吉　小松吉久　北野二
大分縣人會　清水源次郎

父小西昔儀臺北帝國大學醫學部附屬醫院ニ入院治療中ノ處本日午前八時三十分死去致候間生前辱知諸賢ニ謹告仕候

追而葬儀ハ[illegible]佛式ニ依リ執行可仕候　何卒御供物等ノ儀ハ勝手ナガラ堅ク御辭退申上候

昭和十四年一月二日　基隆郡瑞芳街瑞芳鑛山

嗣子　小西勉
妻　ノチエ
親戚總代　小西良夫　田中七
友人總代　時津米榮　日置昇夫

會葬御禮

宮原　宏　完

銘酒　不二壽

台北市末廣町　玉理商店　電話三九〇九番

四日ヨリ封切の新春番組

名曲の眞髓と浮き愛情の結合！高らかなる生命の讃歌

第九交響樂

高き母性愛の昇華と「音樂」「第九」の歌聲！

新鋭デトレフ・ジールク監督作品

マリア・フォン・タスナディ　ウイリー・ビルゲル　リル・ダゴファー　主演

伯林國立歌劇場管絃團特別出演　クルト・シュレーダー編曲指揮

東和商事　獨ウファ超特作

二十世紀フォックス提供　マーチン・ジョンソン夫妻　決死撮影　大猛獸映畫　ボルネオ

東寶洋畫封切場　國際館

東寶特作　エノケンの大陸突進　後篇　進撃また進撃の巻

榎本健一　主演　柳田貞一・宏川光子

原作　八住利雄…演出　渡邊邦男

大世界館

東寶超特作　月下の若武者　長谷川一夫　花井蘭子　竹久千恵子　主演

紅梅　堂本印象畫

戰時下活躍する女性（上）

一萬名の匪賊を歸順させた中島女史

韓又傑の支那名で奮鬪

大陸建設の礎石として、永久に記念されるべき女性を挙げるならば、先づ北支婦女宣撫班長中島成子女史（支那名韓又傑）でなければならない。それほど今回の事変の蔭にあつて男子もおよばぬ大きな功績を挙げてゐる。

日本の女と生れて中国人と結婚し、滿洲国に住む——文字通り大アジアの大地に根を下した女史は、アジアのためならば死んでもよいと云ふ熱烈な気魄と実行力の持主である。唯さへ苦難の多い中国人の家庭に嫁して幾度か銃火の下をくぐり、排日運動に出遭ひ、ピストルを腰へ提へた騎馬姿で、蒙古の高原を馳驅した女史の半生は、血涙でもつて綴られてゐる。かうして鍛へ上げられた鉄の如き意思と魂とをもつての匪賊は、匪賊を帰順さすべき工作には驚くべき成果をもたらして、現地日支両国民から感謝されてゐる。

事変以来、女史が身をもつて帰順させた匪賊は既に一万名を突破し、頭目連からは「韓大々」として慈母のやうになつかれてゐる。そしてこれらの頭目連は、彼女のはからひによつて、今春早々大日本の偉容に接すべく内地見学に来ると云ふ。

昨夏邯鄲の匪賊帰順式で、二度目の凶彈にかかつて担架で駅へはこばれた時、匪賊連は涙を浮べて「韓隊長、早くよくなつて自分達の指導をしてくれ」と口々に叫び、女史は勿論、見送りの人人をいづれも感泣せしめたといふ佳話もある。此の後女史の病ひも経過よく、今春早々には、再び颯爽たる班長ぶりを北支の野に見ることが出来よう。

「男と男との日支提携でなく、日本の女性はもつと積極的に支那の女達の中に飛び込んで来て下さい　観念の上だけの日支和平でなく身をもつて示してくれる日支和平でなくては駄目です」

と女史は、日本の女性に昂然と呼びかけてゐる

北支婦女宣撫班員を率ゐる中島女史（右端）

貯金をはさんで通る

金子さだ女史

八十億貯蓄運動の第一線に活躍する女性は数多からうが、大藏省貯金奨励局が大鉈を揮つて推薦したのは、即ちここに唯一人金子さだ女史である

愛宕山の放送局を仰ぐ東京芝区で、金子さんと云へば『ああ貯金の先生か』と誰にも通じるほど、区民の貯蓄と同組とを一身にあつめてゐる女史は、本職はささやかな歯科医であるが、二十二歳で夫に死なれ、子供をかかへて、二十九歳の時晩学ながら歯科医を目差して学校へ入つたと云ふ、奮闘の経歴を有してゐる。コツコツと患者の治療をし乍ら、そのあひまに八十億貯蓄の必要を説きまはる女史の姿は、全く颯爽たる銃後婦人の典型ではあるまいか

『われわれの兵隊さんが生命を賭けて戦つてゐる時、銃後の者が安閑としてゐてよいものでせうか、ネエ、考へて見ませう。長期戦争の一方長期建設にかかつた我国は今外国との関係やそのほか数々の困難を超克しなければなりません　その困難を振りきるには、われわれ一人一人が国を背負つて立つ覚悟で少しでも餘分に働き、出来るだけムダをはぶいて——貯金するのです——。一銭でも二銭でもよい、一人残らず貯金することが一番大切なことです』

女史のわかり易い説明に、地元芝浦の職工や女工さん始め街の人人は忽ち納得する「一日一銭や五銭なら造作ねえや」「一月に一円位なら」

未加入の家を一軒一軒説き歩いた結果、昨年八月から現在までの規約貯金組合加入者は実に一万五千人餘、一銭、五銭が集つて六万円近くに上つてゐる。そのほか、女史の奨励によつて簡易保険、国債に應じたものも頗る多い。家族全部子供から雇人に至る迄愛国貯金通帳をもつてゐる家庭も尠くない女史のモットーは

「先づ一銭から」

今年は更に飛躍して三倍五倍に殖やす決心であると云ふ

戸別訪問の金子さだ女史

支那のお正月（二）

北京にて　大塚生

支那には三大行事がある。正月（過年）と、五月五日の端午の節句、八月十五日の仲秋節である。

大體支那人は国家的の慶祝日には餘り関心を持つてゐない、唯義務的に国旗を掲げてゐる位のものだ。然るに各自個人等の祝日盛日には大いに張切つて行ふ。これは政府が猫の目の様に変つた為、国家的観念が稀らぎ各自の祝日に反映した為だらうと思はれる。

過年即ち正月は、何処の国にでも其の国の慶祝日たるには変りはないが、支那に於ける正月の風俗習慣等を見聞した二、三を記して見やう。

勿論支那の風習と言つても、中流上流等の家庭と下層階級等及宗教等に依りて自ら異るが小生の見たのは一般に用ひられてゐる支那中流の家庭の風習である。此の点読者の前に先づ断わつて置く。

○

十二月三十日、此の日は一年中の仕事を整理し家中の大掃除をする。商店等では総ての貸借を整理し、そして何時でも神の降るを待ち受ける丈の準備を整へるのである。田舎に行けば大抵の家では豚を一頭殺して、其の御馳走を用意して居る。

三十一日は午前中に風呂に這入る。人夫も車夫も総て身を清める。午後から祭壇を造り始めるのである。此の日は諸神が下界に降りて家に善神福神を招来する為とかで其の宿を探して居るとか謂ひ、自決して屋外に放尿しない、又猥褻口論の如きは極度に嫌ふのである。

祭壇を飾り終る迄は、彼等は実に慎重な態度で居る、普通衛生観念の乏しい支那人だが、此の時丈は神に仕へる者としての態度を持して居る。

祭壇は先づ十二支の歳神、財宝を授くる財神、富貴を授くる貴神戸主の祈る皇土爺の諸神の天地三界十八佛、福壽を授くる福神等を祭るのである。又戸外には紅紙に種々の文句を書き、門或は戸等の入口家具類等大抵の品にべたべたく貼り付ける。門入口の紅紙には「春風吾月春光好」「又是一年芳草緑依然十里杏花紅」「人徳人心人登長」等の字を書き、物品には大抵「福」の字を大きく書いてある。

大體支那では紅は喜事と云ひ総ての祝事に用ひられ紅事と言へば慶事に決いてあり紅陽と云へば運がよい事で反對に白紙は忌事である。白紙と言へば必ず忌事であり白一字でさへ既をした事の意味がある正月は御目出度い事に決つて居る、だから此の紅紙を用ひたと思はれる。

◇新春隨筆◇

大黑舞（二）

三田村鳶魚

奥山のどぜう

京の露五郎兵衛、大阪の米澤彦八、江戸も辻噺といつてゐるが、其頃はまだ豆蔵（上方では忠七といふさうです）といふ名称がなかつたからで、あれは紛れもない豆蔵です、豆蔵のおどけ噺は、消化万歳から拵つた趣で、大夫と才蔵と取合ひであつた、その通りに二人でする趣ですが、泥鰌のは唯一人、立ちさへせずに座居のまま物語身振声色などもない、話も常世のくさぐさを取離すのとは違つて、多くは神儒佛三道についてであつたといふから、それで聞き手を悦こばせ、名人上手といはれたといふ、これは案外なことだと思はれる

その泥鰌の様子を、烏亭焉馬が作つた淨瑠璃、あの宮城野信夫の事を書いた碁太平記白石噺の中に描いてゐます

サアサア旦那方、お客様へお賽でもおかけなさい、今日は結構なお天気で、私も仕合、観音様もお仕合でございます、咄しも差合のない、私が作つたのをあげやしよ、お聞なさい、旦那方の前だが、兎角世界は儒佛神の三つでなければいきやせん、其中でも佛法は口あたりが能から、とかく繁昌するは、お立合にお寺様もござりやせぬがアノ地獄極楽の掛幅を掛けて坊様がゑときをするをお聞きなさい、ハハとんだ事よ、ハハこなたにござるは極楽のていそう、此世に而て、佛法しんじ、善根のくぎりによつて、上品上生の佛果を得たる所でござる、こちらは地獄のていそう、此世にをいて牛馬をむごふしたるむくいによつて、人間の頭に牛馬の顔が付てござるなんぞといふとナ、はア様達が手を合して、なんまみだ、なんまみだ、わしやテどうものみこまないぱい、旦那方の前だが、牛馬をむごうした報で牛馬になるなら、念佛を申さふより手短かに此世で佛をむごくしたらナア佛に成さうな物ヨサかういふ所が方便、私共がかういふも錢が貰ひたさ、ハイハイ是はお侍様、ハイハイ是は町人方は格別錢になると、おまへついせう口合に、一文二文四文錢なみたいていな口ではないと、めんめん笑ひ催して、我先々々へ立歸る、跡にどぜうは錢ころへ、有無い今日もまづ五月にはは成りました

是は穿らとか、穴とかいふのでせうか、當時に深川あつた小舍にも、これだけのは見えません、しかもそれが焉馬の自作なのですから感心させられます

其のあとへ出たのが富蔵、これも一人芸、寛政二年に普爾利宝藏といふ黄表紙に作られた、文化五六年から出た豆蔵、これも一人藝だが、素面でなく、扇子一本、大小の拍子木と小さい扇を持つてゐた、顔安小屋の正面に時計集といふ額を掛け、左の端に三ケの事浮世物真似、右には役者身振声色と書いたのを出して置いた、それから安政になつて、いか蔵といふのが出て、踊つて見せた、その後には淺草の奥山に一人藝がなくなつたといふ

柳生旅日記（83）

小金井蘆州演　若槻六郎繪

盤面を破る

誠忠無二の松田豊暁、殿に御諫言申上げて、何と云つても其場を退らうとは致しませんから、ブルブル顫へながら忠昌公、

「汝れ憎い奴、唯今手討ちに致すべきだが、格別の慈悲を以て從來まで助け置く……誰かある、豊暁を引立てい」

と仰しやつてお奥へお入りになつてしまつた。跡に残つたお側の者が

「さア豊暁殿、お退んなさい」

松田豊暁は相手のない喧嘩は出來ませんから、そのまま自分の居敷へ帰つて來たが、今に切腹の御沙汰があるに違ひない、さうしたら潔く腹掻ッ割いてと相待つてゐると、夜になつて殿のお召しでございます。何事ならんと豊暁出仕致すと忠昌公

「さて豊暁、今日其方の意見に、段々考へて見たが成程汝の申す所道理、大きに予が悪かつた。毎度隠野先に於て家来共を手討ちに致すから、それが爲に家来共、予の供を致す時は妻子と水盃を交して態越すといふ、其辺は忠昌トンと心付かんであつた。汝なればこそ面を冒し意見をいたし呉れた、以來は屹と慎しむに依つて、唯今までの予の過ちは許してくれよ。此後とても予に悪しき事のあらば遠慮なく意見をして呉れ、必ず改心をするであらう……之を取らせる」

と仰しやつてお刀を手づから下さいました。お手討ちか切腹だらうと考へてゐた松田豊暁、此時に思はず涙を流して喜び、

「ハッ、冥加なき仕合せ、家臣の諫めをお用ひになり、御行状をお改め下さるとは此上もなきことにござりまする」

と豊暁は大喜び、上々の首尾で御前を退りましたが、此後は伊豫守様の行ひがピタリ改まつて、外の御家来方も大きに安心を致しました。

右の如く殿様にさへ間違つた事はビシビシ遠慮なく申上げる剛直な名代の松田豊暁、今しも葦毛の駒の御馬場へ馬を乗付け、ズカズカと入つて来て見ると柳生先生、吉岡兵房、小野治郎右衛門の三人、まだ夢中になつて、パチーリパチーリとやつてゐる。傍らへドッカリ坐り込んだ松田豊暁、膝に手を突いて盤面を眺めたが、

「ウーム成程、イヤ盛んだな……どうも白が甚だよくない。其処を一寸切らんければいかん、其処其処、早く其処の一目を切らんければ拙い」

十兵衛先生之を聞いて

「やかましいな。黙つてをれ」

「黙つてはゐられません。アア一目を切らんければ駄目だといふに……ホーラ其処が悪くなつて来た……黒を一目其処へ入れる、イヤ其隙はいかん、上げ石になつてしまふ。一目其処を伸びる……伸びんければいかんといふのに……」

「うるさいから黙らつしゃい。手前の考へ通りいたす」

「その考へは甚だよくない。一目其処へ入れんければいかん……エーもう自棄だな」

「やかましい、黙つてをれ」

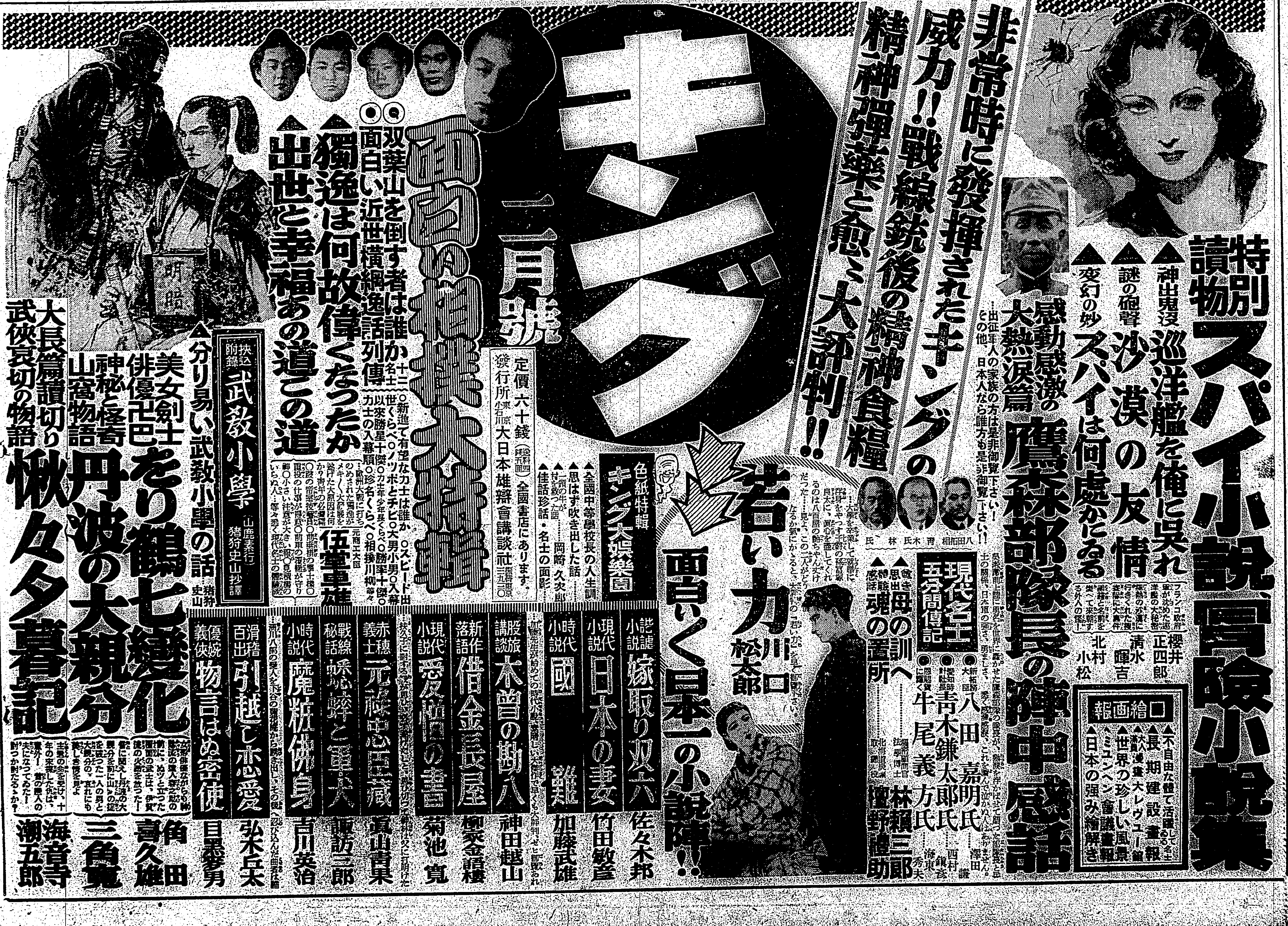
「これが黙つてゐられるものか。斯様な手緩いことでは……イヤどうも其処を上げてはいかんといふのに……」

と、突然、十兵衛先生の下した石を二三十、一掴みに取つてしまつた。先生サッと顔色を変へ

「何と心得て斯る不作法を働くか予が楽しみに囲む石を、何で斯様な無礼を致す」

「恐れながら先生へ申上げます。此度當福井表へ先生を御招待致したるは何の為、當日福井八幡神前に於て奉納試合、即ちその勝敗を御検分下さるのが先生のお役目、既に太守は福井八幡へ御出座に相成り、先刻より度々使ひを差上ぐるもトンと否やの御返答だに之無く、かるが故に太守様の外のお待かね、依つて某しお迎へとして罷り出でたるに悠然として碁を楽しみをるとは、當国の太守へ對し寔に無禮千萬、何も唯今に限つてならんければならぬといふ訳でもござるまい、今日の試合相済んだ後たとへ五日が十日打続けていらつしやるともトンと差支へはない筈、斯様申したのが御意に逆らひますれば、速かに豊暁御手討に相成つて苦しうござらぬ」

よく手討になりたがる男だ……



キング　二月號

非常時に發揮されたキングの威力!!戰線銃後の精神彈藥と精神食糧　愈々大評判!!

特別讀物　スパイ小說冒險小說集
▲神出鬼沒　巡洋艦を俺に呉れ　櫻井正四郎
▲謎の砲聲　沙漠の友情　清水暉吉
▲變幻の妙　スパイは何處かにゐる　北村小松

口繪畫報
▲不自由な體で活躍する名士
▲長期建設畫報
▲大人淺草大レヴュー館
▲世界の珍しい風景
▲ミュンヘン會議畫報
▲日本の强み繪解き

感動感激の大熱涙篇　鷹森部隊長の陣中感話
……出征軍人の家族の方は是非御覧下さい！その他、日本人なら誰方も是非御覧下さい!!

現代名士五分間傳記
●新拓務大臣　八田嘉明氏……澤田謙
●愛知時計社長　青木鎌太郎氏……西村鎮彦
●感問質に輝く　牛尾義方氏……海東秀夫
▲思ひ出の母の訓へ……法學博士　林頼三郎
▲體驗感話　魂の置所……北海道長取締役　檀野禮助

若い力　川口松太郎
面白く日本一の小說陣!!
諷諭小說　嫁取り双六　佐々木邦
現代小說　日本の妻　竹田敏彥
時代小說　國難　加藤武雄
旅談講談　木曽の勘八　神田越山
新作落語　借金長屋　柳家金語樓
現代小說　愛憎の書　菊池寛
赤穗義士　元祿忠臣藏　眞山青果
戰線秘話　蟋蟀と軍犬　諏訪三郎
時代小說　廃粧佛身　吉川英治
滑稽百出　引越し恋愛　弘末丘太
優婉義俠　物言はぬ密使　目黑麥男

色紙特輯　キング大娯樂園
▲全國中等學校長の人生訓
▲思はず吹き出した話
▲佳話珍話・名士の面影

定價六十錢（送料四錢五厘）全國書店にあります。
發行所　東京小石川　大日本雄辯會講談社

面白い相撲大特輯
▲出世と幸福あの道この道
▲雙葉山を倒す者は誰か（名士十二）
▲獨逸は何故偉くなつたか　伍堂卓雄
面白い近世横綱逸話列傳

挾込附錄　武教小學（山鹿素行　猪狩史山抄譯）
▲分り易い武教小學の話　猪狩史山

美女劍士俳優卍巴　をり鶴七變化　角田喜久雄
神秘と怪奇山窩物語　丹波の大親分　三角寛
大長篇讀切り武俠哀切の物語　愀々夕暮記　海音寺潮五郎